京城日報
二十日夕刊

天氣豫報（廿一日）
晴

温度
昨日 正午 最高 最低
二十日

龍山は大部分退水
陽を見て生色に滿つ

漢江の減水は一時間に一尺宛で新龍山は低地の一部をのぞき二十日正午までに大部分は退水した、浸水の跡は水が退いてから却て陰慘を添へ物語つてゐるが、道、府、新聞社、諸團體の活躍は一層その手がひろまつて飢渇から救はれた罹災者の感謝は新に繰返されてゐる。更に水が減つて久しぶりに太陽の光りを見たと罹災地は勿論京城市内は喜色を呈してゐる

京釜線の開通は二十二日の正午ごろ
京仁間は廿一日中に開通
萬難を排して連絡をつける努力中と　大村鐵道局長談

大村鐵道局長は京城驛長室に陣取て鐵道の復舊事務に忙殺されゐるが往訪の記者に語る『何を措いても先づ第一に考へなくてはならぬ問題は此際鐵道の連絡を早くつけると云ふ事だ目下孤立の状態にある京城の物資には限りがあり、如何にして之を補給するか、京城府民三十萬の生活の安定を圖るか、京城を如何にして救ひ出すかが第一の問題であつて旅客の不便は第二の問題である之が鐵道の目前に提示せられてゐる

大使命　である。これが爲に家を失ひ、家族の世話を放棄してゐる從業員には後のことはどうでもしてやるからとて復舊に全力を傾けて當らせて居る。廿日朝六時半大體しらべがついたところに依ると永登浦と仁川間の連絡は廿一日迄には出來る見込である。それからは船に依るも釜山との連絡は遲くとも廿二日迄にはつく見込である。漢江の鐵橋は鐵橋それ自身に何等の變狀もない、唯中間百五十間餘の築堤が全滅してゐるのでこれに應急工事を施して

列車を　通ずる樣にするのは是非ともやる意氣込である、之で釜山方面の連絡が出來るのであるが一方京義線は二十二日迄には難關を排して連絡をつける、故に京城が孤立の状態にあるのは二十二日の正午迄であると心得てゐて貰ひたい、京義線一本が通じさへすれば物資の補給は完全に出來る、京釜線龍山京城間は浸水に依ても酷く鐵路破壞する。京元線は成歡江全部氾濫して水位五十尺に達したゝめ二百尺の鐵桁二連六十尺の鐵桁四連約四百五十尺餘が全部流失した、之は河床が非常に深く

橋脚も　全部折れてゐるので復舊には相當の期間を要するそこで當分は徒歩連絡をとるつもりである』

鐵道の被害
廿日午前八時の發表

廿日午前八時までに判明した鐵道の被害及び情況は左の通りである

一、京釜線水原、軍浦場間不通の處始興迄は昨夜六時迄に開通

一、直通列車京城行の列車は水原にて折返し北行の列車は始興より折返し運轉す

一、始興永登浦間線路約十鎖流失一ヶ所五鎖流失箇所は十九日夜までは水多く確たる程度不明なるも廿二日迄には開通の見込み

一、京仁線、梧柳洞、永登浦間附近築堤一鎖深さ八尺の程度に流失さるもの一ヶ所あり今明中復舊の見込み

一、永登浦鷺梁津間、鷺梁津驛南に築堤流失約一鎖半二十三日復舊の見込（依て本線は二十三日迄に全通の見込）

一、仁川分岐點より梧柳洞驛間浸水相當ありしも減水の現場状況は線路砂利を流したる程度に付き本日中復舊の見込

一、鷺梁津驛北向轉轍器より漢江本流まで線路約二鎖流失

一、第一、第二橋梁間築堤は上り本線全部地盤より流失

一、第一橋梁上下本線とも完全第一橋梁地アバツト裏一鎖流失

軍隊の活躍で
鐵道局方面の死傷者少い

今回の水害で鐵道局方面の死傷者が少かつたのは全く軍隊の賜ものであつた、若し京城が陸軍の駐屯地でなかつたならば其數は計り知るべからざるものがあつたであらうと觀察されてゐる、之れに出動した二十師團の兵は殆ど全員で人命救助を專門として活動したるもの、みにて步兵二個大隊、砲兵一個中隊、工兵二個中隊で尚此の外傳令のために出動した、騎兵一個中隊、最初より第一線に立つて不眠不休で大活動を續けた龍山騎兵分隊工兵隊の鐵舟三十四隻等の活躍は目覺ましいものであつた

水害地視察飛行
平壤から二機龍山へ

【平壤特電】平壤飛行隊の偵察機五九一號は京城地方の水害状況偵察のため廿日午前十時半發、京城沿線の被害地を偵察し龍山の上空を一周して歸還したが更に第一三五號機に平野曹長操縱、石川中尉偵察として搭乘し午後零時十五分京城に向つた

因に第五九一號機は十二時半頃漢江通の上空を飛翔した

非常拂ひ
千二百八圓餘

十九日總督府遞信局非常拂戻額及び金額は

南大門	二、〇〇
龍山	七三二、二〇
古市町	二九八、二〇〇
清涼里	一六五、五〇〇
計　四三	一、二〇八、一〇〇

で罹水害臨急電話は十九日夕刻迄廿七個開通した

京城釜山間の電信二回線
けふ午後開通する
一線は内地へ一線は鮮内使用

龍山出水に伴ふ鮮内各地及び内地京城間の電報は遲延承知で至緊の十倍以上の電報が受付に山積され電信技師は全く文字通りに徹宵して打電してゐるが電報の激増せるに反し、電信故障の復舊は容易の如くならず、目下遞信局にては全く交通杜絶せる京城釜山間の漢江に水底線二線の架設を急ぎつゝあるが二十日午前中までの内地行き電報及鮮内の電報發受信系統は

一、新義州より江界元山の陸上線を經て元山より松江海底線に依るもの

二、龍山無電より大連、鎭海、海三系路にて、

三、京城大邱間陸上線を經て大邱無電及海底線にて長崎へ通ずるもの

軍無電を經て内地、金剛、山口縣角島への無電

二十日午後漢江水底線架設後は一線は内地東京若くは大阪と連絡通信し一線は鮮内用に、他の一線は内地東京若くは大阪と連絡通信する豫定であるが回線が少い結果どうしても此の際遲延は免れず遞信局としては、多數の人の所用を充たす爲め成るべく電文を簡略にすることを希望してゐる又南鮮方面は木浦及釜山無電を經由して發受信し、北鮮及元山方面は新義州及元山方面は全谷まで開通し仁川方面は月尾島無電經由により濟州方面は京城大邱間の陸上線に依つて交信してゐる

京城元山間一線開通

二十日朝京城元山間の電信は一回線だけ開通した

無線放送中止

目下試驗的に放送中の遞信局無電放送は龍山水害のため放送を中止し、月尾島無電との間に浸水救濟その他に關する通信連絡に當つて居る

全鮮の稻作に障り少なし
被害水田二三萬町歩も
半作程度の減收か

【農務課長發表】今回の水害に依る鮮内農作物の被害は、局部的であつて、洛東江、漢江流域を合せ二三萬町歩の稻が被害を蒙つた。被害程度は不明であるが然し以前の降雨と引續いて居れば、是等の稻は全然見込みがない譯で後策としては苗があれば移植出來るがそれにしても廿五日過ぎになれば七割の減收は免れない。苗が無ければ株分移植で是亦四割以上の減收を免れない。若しこの苗とも不可能であれば稻のバラ蒔きを爲す方法もあるが、さすれば平年の三割より收穫はあるまい、然しながら先づ本月中には何等か適當な處置を講じ先づ半作の程度に止まるであらう、以上は水害地に就ての話で全鮮百五十萬町歩の水田に對する二三萬町歩であるから大した被害で無く全體的作柄は寧ろ良好であらう』

郵便物の配達困難
避難所を至急知らせよ

京城府内水害のため各處所に避難した避難者に對する郵便物の配達は殆んど罹災者の住所不明のため龍山郵便局では配達が出來ず非常に困つてゐる。罹災者は龍山局に宛て避難所を至急郵便係宛に通知されたいと

電車は當分晝間運轉
電力の餘裕がつき次第動く

京電では前項の如く麻浦發電所の復舊に伴ひ漸く電燈が點くまでに至つたが電力の餘裕があれば廿一日からでも晝間だけ電車を運轉すべく備へ南電發の運轉が付き次第運轉させる筈

全關電の送電線
今夜は未だ六かしい

[illegible]京城電話と連絡[illegible]状況を知り得たが[illegible]に於ける送電線路の被害[illegible]に於ける一キロは既に修理[illegible]るも他の三キロは目下修理中で[illegible]定時日が判明するであらう

五十名を載せて渡船押流さる
金浦の避難民遭難
行方不明で搜索中

仁川警察署長からの報告によれば仁川府内は十七日夜三ヶ所に浸水し殊に漢陽水利組合濊溝の土堤決壞の爲め浸水區域増し殆ど一面の海と化したが住民の死傷は極めて少い

永登浦方面　は十九日梧柳洞から永登浦に交通が開け當地は殆ど浸水し驛及官舍の山の手に收容する京城方面に行く旅客二百餘名滯在中で食糧其の他は仁川より供給し辛うじて難を免れつゝあり住民の死傷は救援の途がない

金浦と長湍　罹災民三百五十四名を卅四隻に分乘せしめ安全地帶に引揚げたが内一隻は纜を切斷し濁流に押流され五十名の渡舟罹災民の收容に消防手を以て搜索中なるも未だ行方不明である

江華署管内　十七日邑内小川の漲水八尺で浸水家屋約五十戸であるが其他に被害はない管内一般に被害は少い模樣である

お待かねの電燈愈よ今夜から點く
龍山の被害地には昨夜點燈
但能力は不充分

京城電氣では漢江の減水と同時に麻浦發電所の排水に力め徹夜作業的に發電機を試運轉の結果三百キロだけを發電し得るやうになつたので試驗的に昨夜二十日午前二時頃からこの力で排水をする一方漸く龍山の被害地に送電した二十日夜からは全部と云ふもの闇は水の底に沈つて死の巷の如くなつてゐた龍山一帶ははじめて光に甦へり住民は一入の安堵の色を呈した、同社麻浦發電所の發電能力は三千六百キロで、漸く二十日夜から、京城全市に點火し得ることゝなつたが、その能力で一方には職業のため晝夜勵力を要するので一般の電力供給はやはり不充分なるを免れない、依て當局では一般が可能的節約に留意せられたいと希望して居る

電燈は一直ぐ消せ
節約を勵行

麻浦發電所は徹夜作業の復舊に努めた結果別項の如く二十日夜點燈の見込があるも電力が十分でないから各戸で注意し不要の個所に點火をしないやうに不要の場合は直に必ず消燈するやう勵行せられたいさうでないと電力に不足を來し水道の復舊其他に大なる支障を及ぼす虞れがあると

官廳執務時間
廿一日から變更

朝鮮總督府及所屬官署の執務時間は七月廿一日より八月三十一日迄午前八時開始、正午十二時退廳に變更せられた

タンク爆發ではない

十八日午後鐵道[illegible]附近の[illegible]タンク爆發と傳へられたのは[illegible]バイトか水中に落ちて自然發火したものと判明した爆聲、[illegible]は目下取調べ中

本町署の巡査少年を斬る
蜂に刺されて血迷ひ
醉に紛れて拔劍す

十八日午前七時頃黄金町二丁目警戒中の本町署巡査山本某は酒氣を帶びて警戒の傍ら休憩中蜂にさされた爲め逃げんとしたが群衆の[illegible]して容易に逃げられず怒りに任せて拔劍し折柄米買の爲め通行中の黄金町二丁目六番地鮮人[illegible]の三男順成（一三）の右肩より切りつけ順成は南大門通りセブランス病院に收容され手當中だが重傷である山本巡査は現場で捕はれ目下龍山警察署で取調べ中であるられた順成は普通學校三年生である

他殺死體
新舟橋附近で發見さる

十九日朝鷺梁津新舟橋附近にて一鮮人男の死體が浮き上がつた、同屍體は廿日西小門町崔由中外病院にて檢屍したが他殺と認定され直に京城府に引渡して假埋葬せしめた

軍隊側警戒を解く
警官隊と交替

新龍山一帶水災地帶は退水後尚軍隊が騎兵等を配置して警戒及救護其他を嚴戒してゐたが京城方面より應援の警官續々來着したため臨戒警官の警官衞兵警官方面のみを警戒する事となり右以外の兵隊は全部之を警察側に引渡して午後十時引揚げた

水道が出るのは廿五日
泥が水源地に一尺も沈澱

（總督府救護本部發表）京城水道は水源地機關室の排水を終つたが尚泥土一尺以上沈澱し之が排除に多大の苦心を要し給水開始までには四日を要すへく早くは二十四日恐らくは二十五日より給水を開始の豫定で目下努力中である。

慘害に直面して
急を要する水害防止策
當局をして急施考究せしめる　齋藤總督談

今回の如きも流域十餘箇の大きな水利組合をことごとく破壞し絡つた譯に水害の

恐るべき　ものがある是に對し、砂防工事を急施し[illegible]ず水難減滅に努力せねばならぬが夫れにしても漢江などに於ける今後の應急措置としては龍山方面は堤防を四十五尺乃至五十尺の完全な者に改め堤防外の居住を許さぬ事にしたいものである是に就きては當局に命じて他に適當の土地を與へ二千戸の如き今後家屋を建てぬ事としたい又麻浦龍山低地部の如きも毎年水害を蒙る事が判つて居るのであるからそれを默認して居てはねばならぬのである京城の水道に就いても今の儘では不安で仕方がないのであるから結局

水源地は　高さ五十尺位の鐵筋コンクリートの船の如きものとし出水の際には之を閉鎖して仕舞ふやうにせねばなるまい。又鷺島の如きは堤防を作る譯には行かぬから出水の際の逃げ場所を作り萬一に備へる必要があらう朝鮮に於ける水害救濟の施設に就ては最も急を感ずるので當局をして益々研究考慮せしめたいと思つて居る」

善後處置　に就きては當局者に於て鋭意努力中であるが水害の防止策は最も急を要するもあり治山治水の必要であるが是は左樣に遽には行き兼ねるので、先づ何よりも砂防が急務である。漢江今回の被害程度に至つては前記者が濟まぬので不明であり今日より軍隊は引揚げ京畿道の警察部が陣容を更に新にして此の方面の調査、處置を講ずる筈であるが、漢江以外南鮮洛東江の水害

最善の努力
罹災地の復舊を望む
下岡總監談

『今回の水は最初に相當の出水あり三十五尺七寸に及んだがその直後引續き、未だ充分減水せぬ間に再び非常な豪雨が漢江流域千六百方里の間に瀰ふたのであるから出水の量の多い事は豫め之を豫想して居たが、然しながら多くも三十八九尺を越ゆることは無からうと豫期して居つた處であるが時々刻々増水

刻々增水　し遂に四十二尺四分と云ふが如き空前の大出水を見た。從つて被害區域も非常に擴大なるを免れざるに至り十七日の夜に於ては未だ堤防も充分に防備すれば先づ水の溢れる事はなからうと思はれて居たが然し遂に堤防を越す事二尺以上に達し到底防ぐ事が出來ない事になつた。就ては漢江流域の被害者救濟に全力を盡し殊に鷺島方面に於ては非常なる大活動をなし此の救濟に努力され幸ひに充分に手が屆き

人命を損　する事比較的少かつたのは不幸中の幸ひである。當局の最も心配したのは鷺島方面の被害救濟で之も難關を排し之が救助に盡した結果幸ひに溺死する者が少かつたのを喜ぶ、勿論豫想外の大出水であるから上流方面其他京城以南地方に亘り死傷者も少からぬことと思ふが、比較的救助の方法が官民一致の協力に依り其宜しきを得たのは至に喜ばしい。又避難者の救濟方に就きても

混雜の際　行き屆かざる點多々あると思ふが、然し軍隊、消防、新聞社、青年會其他各種團體を始め官民の一致協力に依り先づ相當に行き屆いたと云ふて宜しかるべく飢渇の急を救ふ事の出來つゝある事は之亦不幸中の幸と云はねばならぬ斯かる場合に於ては得てして奸商などが物價を釣り上げ一般府民を苦しめると云ふ事例があるものだが、幸ひに糧食其他物資が可成り缺乏を告げて居らず加ふるに當局者の嚴重なる警戒が

一般市民　に徹底して居る結果だらうか市民を苦しめる事少く、民心安定し昨日より減水すると共に徐々平穩に歸する狀態を見るに至つたのは誠に欣快と云はねばならぬ。交通機關も通信は昨日來開始し鐵道も各方面著しき被害を受けては居るが、京義線は遲くも二十二日より開通の見込が立つて居る京元線に至つては既に漢江鐵橋流失の爲め當分の間開通の見込が立たぬ、又水道電氣等も最も近きうちに平常に復する見込である。其他食糧等應急の措置は先づ

遺憾なく　復舊するものと認める若し夫大洪水の善後策に就ては尚被害狀況も充分ならず殊に治水上の根本政策上最も重要の研究を要するものと認め終りに臨み此際の大水害に被害民を始め京城市民は官民共に協力一致し此難に處して而もよく落ち付き何等の騷がしき事もせず一に救護の爲め

努力した　有樣に就ては親しく狀況を見て最も心強く思ふ處であるが茲に新聞紙面を通じて感謝の意を表し引續き今後の復舊に努力されん事を望んでやまぬ。」

上海事件交渉の開始を督促
支那側照會を發す

【本社北京特電】外交部は十八日外交團に照會を發し再び上海事件の交渉開始を督促すると共に兩會議決裂中如何なる大事が發生するとも外交團がその責を負ふべきであると聲明した（十九日發）

永登浦で立往生
避難民は二千人

[illegible]十九日午前一時三十分より[illegible]と共に浸水甚しく被害程度は斷定[illegible]梧柳洞仁川間は完全に[illegible]全員二百二名で同午後九時第一[illegible]は高地なるので避難[illegible]避難民は二千人[illegible]回の炊き出しをなし救護に努[illegible]中である。

對山論

天災一と先づ恢復、全く恢復であつて欲しいが、救護施設にも復舊工事にも萬事都合よく運ぶ官民措置の措置は、慾をいへばいへようが、先づ何一つ拔かりは無いと思ふ。精一杯の努力を認めやう。

◇しかし何よりの經驗である。漢江今回の出水が記錄になかつたやうに、今後も何が起るか知らぬが、打てば響く用意はいつも無ければならぬ。

◇自然は偉大な駄々ッ兒である。その放縱な振舞は固より豫想もつかぬ。社會といふ事は決して定まつたレールの上を走らぬ。脫線は寧ろ常態である。要するに今度は我々によい經驗で無いか。

◇水害混亂的經濟の取締りは徹底的であると信じてゐるが官憲の力のみでなく、社會制裁に依らねばならぬ。しかもそんな醜やな話が少くて、盛所に現れた相互扶助の美はしさ、危險を冒して職務に一に勵んだ人々、その中には色々の階級、さまざまの職業があるが、さういふ美談の材料の多いのを有難く思ふ。

◇離れ島の京城に初めて傳はる東京の消息を見ると、ナアーンだ相變らず政友會の硬化だなんて勝手にしろ

火焔の舞（九十五）
前田曙山作　小寺[illegible]畫

驚縛人の老人に案内されて、江藤は冠庵の門口まで連れて行つて貰つた。澁染の格外で、藥醫としてはそれより外の古ぼけた建物だが、思ひの外大きな家作りだつた。

老人が中へ入つて案内して見たが、幸ひ冠庵が居合せたので、直診て貰れる事になつた。

『好い塩梅でしたよ。冠庵先生はいつだつて醉つ拂つて居ない事が無いのに、今日に限つて酒を飲で居なさらない。酒さへ飲まなきや猫のやうな人だがなあ』

老人の詭譏めいた言葉を聞き捨てにして、暫らく玄關に待つて居ると弟子らしい若者が出で來て、此方へ導かれた。

座敷には古い疊が敷いて有つて、一方の隅には、藥臺の机が有つた。床の間には神農の掛軸、更も角醫者らしい體裁は備はつて居た。

『汝さんかい。咽喉を傷めたと言ふのは。どんな工合だね。』

奥から出て來たのは、眼に大きな瘢が有り、片眼盲いたやうに見える醜い男だつた。

『先生で厶りますか。醜態者に咽喉を絞られまして、夫がどうも痛めてなりません。』

『夫は惡い事だ。ドン／＼診せなさい。』

冠庵は口を開けさしたり、咽喉を觸つて見たりして居たが。

『ハヽア、之は餘程大力な者に絞られたと見える。』と獨語した。

『能くお解んなさる。全く大力な男で厶いました。』

人間は醜でも、醫者の方は巧者だなと、江藤は密に考へた。

『只咽喉を絞めたからとて、怪傷むものではない。一體人間の咽喉といふものは穴が一つのやうに見えるけれど左樣ではない、聲の出る穴と、食物の通る管とは別だが、入口が一つになつて居るのぢや、其兩方の管を一緒に掴み潰してうつたのは、よく／＼大力で、然も先方が殺されるとか何とかする場合、必死にやつたもので無ければならないね。』

『どうでしやう、癒るでしやうか』

流石の彼も德の勝れて居るのに驚き江藤の顏を見詰めたので、氣をふるつた。

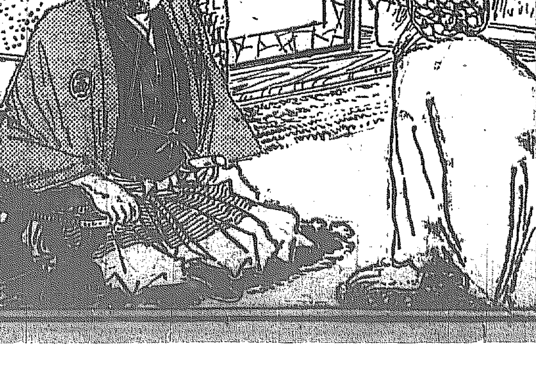
『俺が手を附けた病人に、死ぬのはいといふのは一人も無いのぢやよ』

『有難う厶います。』

江藤は心底から喜んだ。折角醫者を雇ひ醫して了つても、此方の命が曖昧では何にもならないのだ。

冠庵は背筋を延ばして患者の咽喉に貼り附け、暫しの間何か見たり、紙屑のやうなものを當てて撫でまして呉れた。』

『お醫で氣持がよくなりました』



これでやつと安心します。』冠庵はにこ／＼と笑つた。

『まだ安心は出來ませんね。』

『ヘヽエ、まだ不可ないのですか先生。』

『之からが大切なのぢや。』

『では食養生でも致しませんでは』

『夫よりも汝さんの身體をどうしたら人目に觸らぬやう、匿さなきやならないかと言ふ事を、とつくり工夫せねばなりますまいね。』

『何です先生。』

江藤が杞てるのを、冠庵は默つて笑ひながら見て居た。

『俺の身を匿すとはどういふ事ですね。』

『お解りになりませんか。』

『解りませんとも』

此うは言つたが、江藤が此位の事を解らない筈はなかつた。

『解らなきや、臨大寺の奥藏の又奥の離れ家、彼處へ行つて肝を拔かれた事はなかつたかな。きなさるとよく解るがな。』

驅び込んで逃げ出す途端正面からドンと突き飛ばされ、虚空を攫むに滑つて飛んだやうな氣がした。

龍山方面で浸水七千戸 流失は麻浦で五十戸

龍山署管内被害（警務局發表）

龍山署の調査に依る新龍山龍山はじめ管内一帶の被害状況は左の如く判明した

流失家屋

麻浦方面 流失五〇戸、全壊七五戸、半壊五五戸

浸水家屋

	床上	床下
麻浦方面	六一〇	八〇
元町四丁目	一六〇	三五
元町二、三丁目	五〇六	三〇
桑町方面	二九〇	三〇
元町一丁目京町方面	三〇〇	九二
二村洞	六八五	ー
漢江通り十五番地方面	四二七	ー
三角町方面	一〇〇〇	二五
漢江通方面	六二二	ー
錦町	四〇〇	八
大島町	三〇〇	ー
東部方面	七三〇	二七九
孔徳里方面	二〇〇	九
漢江里	三二五	一四〇
西氷庫	三五	三九
府内計	四、八六〇	二九〇
郡部計	一、二九〇	四六七
總計	六、一五〇	七五七

決死隊で大部分を救ふ

纛島方面に出動の東大門署員と青年別働隊

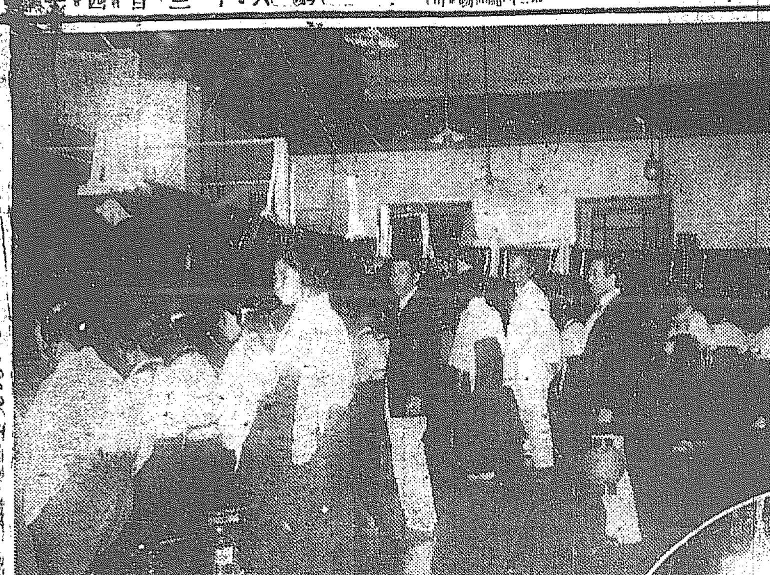
纛島往十里方面は濁水の激流に洗はれ甚しく死傷また少からざる模様であるが、東大門署では署長以下に亙つて百三十餘の決死隊を組織し更に陸軍救護會の青年三十餘名の別働隊も加はつて救助に努めた爲め被害區域における大部分は救出された見込みである。目下の所必死となつて活動十九日午前六時には新川里および新川里より二個…

温突が墜ちて三名壓死す

四名は生命危篤

けさ中學洞の鮮人家屋で

二十日午前二時半府内中學洞八一崔基俊方温突の裏壁が崩壊墜落した爲めに睡眠中の七名のうち三名は即死し四名は負傷した爲に生命危篤である



灯もない水もない京城（上は蠟燭の光りで仕事をする京城電話局の電話交換手、下は水がないので消火栓に集まる人の群、圓内は飛ぶやうに賣れるランプ）

永登浦から

惨害状況の第一信

本社吉原特派員發

るが、之等に對して上高陽臨時救護所は延長氏以下醫員看護婦と共に食糧の供給に努めて居る外、纛島の方面往十里方面の罹災者に對して京城師範學校生は露食して三百五十人分の食糧を寄贈したほか、朝鮮日報、新町貸座敷組合、松下醫院および看護婦五名派遣、天一藥房金東濤外四名からそれぞれ食糧品其他を寄附した。」

本社大田特派員吉原記者は途中（鐵道宿舍其他）當山里の高地に避難を了へた。同七時過ぎ電氣發電所に故障を生じて以來全く暗黒と化し悲惨の感に堪へなかつた十八日は漸く其他より食糧到着し辛ふじて露命をつなぎつゝあつたが幸ひ十九日午前一時より市内も減水を見二十日今は減水したるも

泥濘二尺

に達してゐる。市街は十七日以來軒に達する浸水にて煉瓦造二階建を除く外全滅の狀態であるが、廳舍以來の大出水とて各戸共家財道具は其儘として僅かに身を以て逃れたる狀態にして一物もなく幸ひ流失をまぬがれた家とても壁落ち或は半潰の狀態を呈せる…。永登浦市民九千八百餘人の内一名

行先不明

あるのみで他は恙く無事なるを得た永登浦小學校は十八日午前七時過ぎに流失したるを以て校長は無事御眞影を奉戴して避難した。」

床上浸水

以上の浸水に遭遇したる罪なき市民は容易に避難せず然るに激流は漸次押し寄せ來れば極力避難を勸め同夕漸く遂に九千八百餘の市民は山手町へ…

洪水の新聞が初めて永登浦へ

漢江の流れを越えて

漢江の激流にさへ遮られて交通不能に陷つてゐた漢江對岸も二十日朝の減水を見たので漢江人道橋の中洲を渡して渡船渡江を得ることとなつたので記者は交通途絶の杜絶えてゐた永登浦に食糧品と新聞等を携えて向つた。二村洞方面の堤防は跡形も無く流失して一面の泥となり、道路は全く流失して一つてゐない荒涼たるその河原で新聞を待つてゐる婦人が泣き叫いてゐるのも傷ましい光景である。未だ二十日までは本流の惡戰不可能の爲め避難船なども流されてゐる。電柱には當時の恐ろしい響きを立てたが流木を誇るもの\ゝ如く人家の破片が流れ着いてゐる。

鷺梁津驛附近では電話工夫が驛命に工事を急いでゐるが本日中には釜山まで全通しますと話してゐた。又鷺梁津驛助役の話に依れば汝矣島荒井牧場が流失したのは十八日午後七時頃で鷺梁津では十七日馬車屋が死んだのみで人命には別狀が無かつた由である。鷺梁津驛を過ぎた處にも亦二十間位鐵路が浮き橋の樣になつて流れ着いてゐる。

逆流を乘り切つた本社救護班の冒險

工兵隊も舌を卷く

我社救護班本部では非常に不足の爲め食糧其他慰問品配給に困却し遂に西氷庫に應援の二十人乘の小船一艘を借受けしあるが、之を新龍山まで曳き出すのは容易の業でない。十九日午前九時兒島第一班長以下山田、鈴木、崔、西本、八谷の五名は勇敢にもこの決死的大任を快よく引受けて纛舟を傾いて木の葉にもひとしき小船を激流に押出した。鈴木補佐として

一渾に

近く或は上流よりひつきりなしに流れ來る山のやうな數々の家屋の中を縫ひ辛うじて鐵道公園前忠魂碑を過ぎ前に樹に堰現してゐる櫻木の障害に突き當つて漸くことを得て遡せんとするを辛くも免れて鐵橋見事に突破して軍司令部下に繋つけ、直に出發して待受けてゐた配給船と合し纏めて行動を共にし其日の

任務を

全うするに至つた。此の工兵隊兵士も舌を卷いたこの大冒險を物ともせず下航した際、十七日朝報道した人道橋の損壞が誤傳であつたこと、小人道橋と大人道橋との連絡道路の破壞せるが事實であることを完全に確め得、更に天然氷倉庫のそのまゝ流失されてゐないことも目のあたり確め得たのである

あるが被損程度を見に來てゐる技手は三日間も要すれば此の二ケ處の破損と始興方面の破損とを修理することが出來る由であるから京釜線は三日間を要して鷺梁津までは開通する段取りとなるであらう。一行は途中鐵路を辿り續けたが、既に永登浦驛に閉じ込められてゐた汽車の乘客が續々徒歩で京城方面に來るのにあつた。永登浦は龍山から家屋の倒潰あり屋根を乘り越さなければ交通出來ず。町中の惡臭に充ちてゐるが、比の上に浸水は殆ど下町側に無く僅に山手方面から給水されてゐる永登浦驛には二十日正午頃仁川より小林良藏氏の率ひるボーイスカウトの一隊が馳せ着けてゐるがそれ等のであた」

人々の話では仁川で京城方面が三日夜も燃えつゝありと虚報が傳へられてゐたと漢江の減水と共に逸早く對岸に渡つた本社救護班は食料品其他の新聞を要處に配給し、永登浦、仁川、大田に分配する事を得たが不安の氣に沈んでゐる地方人は醜態を得て非常に喜んで

と鐵道のあまり援乳不能となり乳兒が空腹を訴へて泣きさけぶ慘狀を見兼ね十八日牛乳千本を寄贈したが更に一千百餘本を本社へ配給方を委託したので直に本社救護班本部より傳達配給した又龍山漢江通三版地の京城醫院實費診療所の京城醫學士高木正人氏は本社救護班に附屬し避難者の救護に當る旨申込まれた

贈る者も涙受くるも涙

救護班の慰問品配り

はじめて星を見た第二夜

新龍山および舊龍山方面は十九日午後減水するに伴れて活動區域を擴張し、各篤志家から寄贈された慰問品を背負つたチゲクンを從へて徒歩で各受持地域を巡回し或は避難者の收容所に、或は各方面の角に救護事務所を設け罹災者の救護に努めたが、更に龍山方面は減水を待つて三角地に移つて活動を敏速にし、本社との間を頻々往來する自動車と連絡をとり、死力をつくして徹底的救護に盡したが、其間工兵隊より貸與された艀船によつて我救護班の行動を自由にし遭難者の便宜をどんなに多く計り得たか知れない。雨は止まんだ。夜の帳は下りた。暗い暗い空の底に微に光る星の影を止める

得た時始めて靜かつて氣持になつたは瞬間、忽ち稀薄すべからざる避難の疲勞の一時に襲つて來たのも無理か、中には嬰兒を背に門口に隣りになつたまゝ、無言に子守唄を口にしてゐるのを目撃して夢現の中にも消えやらぬ母の愛の深さ切さに隠れて涙ぐまざるを得なかつた兒はしき水に子をさらはれた親、親を奪つた子の泣き叫ぶさまを想うては胸が潰れる。涙は凋れる

纛島から往十里へ 續いて麻浦に向ふ

李班長以下十九名の第三班は十八日夜および十九日の兩日に亙つて暗中自動車を驅つて纛島往十里方面の避難者を訪問し、パン一千人分、蠟燭二千本、罐詰五十、羊羹千人分、ゼンザイ五百人分、其他食糧品を往十里警察署に託して各避難者に配付し、更に鄭班長以下十餘名は十九日午後自動車で麻浦方面にむかひ麻浦普通學校に收容されてゐる避難者を訪問し食糧品その他必要品を寄贈したが兩地とも邊陽の地でもあり自然十分に手が屆かない折柄非常に喜ばれた

本社救護船で蘇生の思ひ

驛附近の人々

十九日午後五時頃は龍山驛附近に於ては減水は膝までに減水し、鐵道局員、龍山驛員等數十名は驛舍に避り重要書類の搜査整理に努力し又一般避難民は京城方面より續々繰込み家財の整理に從事して居たが、何れも小用で渡つたことゝて飲料水の缺乏や空腹に堪へ兼ねて居たが本社救護船によつて之等物品の配給を得て何れも蘇生した樣に喜んだ

京日代理部
水害品特別扱
罹災のお方様に限り出來る事に致しました何時でも早くお手入をお勸め致升

水害義捐

本社取扱の分

金百五十圓 黄金町四丁目

金百圓 朝鮮美術品製作所

金百圓 黄金町天理教宣教所 並に男女下駄白足 田代利平

金三拾圓 太平通一の四四 安致善

金拾圓 京城漢城支部職員

▲タオル井三打眼鏡紙十一〆 鮮銀社宅飯泉○○枝、大原陽子

▲牛乳（サイダー瓶入）百本

▲金拾圓 明治屋

▲洗面器十五個 朝鮮自轉車選手會

▲鍋藥罐 本町樋口金物店

▲ミルク一打食鹽一打 同 佐野金物店

▲ミルク四打 同 貴生堂

▲湯呑碗五十個 同久保田陶器店

▲下駄十五足 同 井上履物店

▲夏豆一斗 同 だるま堂

▲罐詰十八個 森川食糧品店

▲馬穴鍋類 同 佐藤食物店

金五十圓也 櫻井町 池田角平

累計 千四百八拾圓五十錢

泣く子に— 乳の慰問品

バケツや蠟燭や赤飯が避難者の喜びを買ふ

水害罹災民の惨狀に府民の同情は依然として集まり我社に寄贈品の取次を依頼され同情々あり我社では直に臨班により夫々各避難所に收容中の罹災者に配給されたが水道斷水で炊き出し困難を極めて居る折柄パンや握り飯赤飯等は機宜に適せるものとし避難所には大受け十九日にも鍾路集會所の三百圓山邑澤造酒會社支店の二百圓京城菓子組合の二百圓仁川府米組合の白米十俵を始めとし赤飯、バケツ、蠟燭等續々集まりつゝあり就中總督府病院の附添婦が申合せ小使錢を醵出して醵金し本社に託せる、二十日午前九時半龍山元町四丁目…を依頼して來たのは罹災者の一部として長者の萬燈に勝る床しい寄贈である又明治屋支店では避難民中乳兒も勘くないが母乳が缺乏…

水害を荒す

不良の徒十名檢擧 漂流物を橫領者は嚴罰

漢江沿岸新龍山方面減水と共に避難中の男は歸宅し家財道具を整理して居るが留守宅には盜難の懼れあり、警察官の協力で警戒中であるが、自で漂流物を橫領不正行爲をなしたもの十名迄逮捕致し、嚴重取調べ中であるが、かゝる行爲を行つたものは嚴罰に處する筈である

一千名に上る在郷軍人の活動

焚出や夜警に當る

漢江の大洪水以來京城の在郷軍人は各分會毎に救護の任に當り又は他の團體と連絡して龍山方面及び往十里方面に活動して應急の業に出でつゝあるが、減水と共に衛生方面の事務の補助を要するものあり島崎聯合分會長は今朝各分會長を召集して出水以來各分會の取れる狀況を聽取した上今後は管下十個分會聯合の下に活動する事を決し、取敢ず一千名の會員に出動準備を命じ、一聯合分會の幹部一同と共に馬野府尹を龍山の罹災地に訪問して協議する所あり二十日夜は第二高等女學校に於ける炊出しを補助する多數兵隊其他と聯絡の下に夜警の補助に當るべく各分會とも異常の緊張の下に活動してゐる

水害救濟會

地方有志も加はり設立打合

全鮮水害救濟策に就て馬野府尹、有賀特別評議員、大村議官の三氏會合協議の結果二十二日午後二時より在城公職者其他有力者二百五十名に參集を求め醵金會議所に於て漢江、洛東江其他水害を蒙つた地方住民救濟に就て協議したが當日は目下京城中の…五郎三郎、鎭南浦西崎鶴太郎、木浦山野瀧三の諸氏にも出席を乞ひ今後各地に同一目的の集會あらば本會に合同を聯絡する事にした、本會會長には多分有賀殖銀頭取が就任する事になるであらう

陸軍の手で救助…

陸軍の手により人命救助されたる人員は歩兵第七八聯隊の四千八百名 人員は七八聯隊に於て内地人四十十三名鮮人十三名（計千二十六名）…

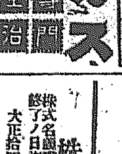
石油と蠟燭の賣行

纛島各小賣店では「石油の小賣は致しません」の貼紙を各町の辻々に… 五十錢（五石）の小賣を見たのみ しかないが需要方面は十八日中で… 普通と云つた具合で各自家庭では… 附近の罹災者に求めてゐるが一… ロソクに不足を來す惧なきにしもあらず… 電燈部所屬配電所の… 一時電燈…

●益々有望なる新職業

東京電氣學校研究所

ソバカス 專門 全治



十日の試用は一生の幸福

りん病

頭痛に ノーシン

開業滿十週年自祝
うなぎ丼 やなぎ川 親子丼 天ぷら 櫻正宗 ビール サイダー
會席御料理 稻平庵 京城本町五丁目 電話本五一四番

蓄音器 時計 眼鏡 ORAPHOPHO-NERECORD 竹内時計店

振古未曾有之大惨事
大京城龍山大洪水紀念寫眞帖
大正ノ盛事ヲ夢ミ自然主義ヲ高潮シ享樂ニ歡樂ヲ日ナキ今日一大痛棒ヲ來レリ…
發行所 京城 龍山 井上欣治商店

日立扇風機 河村商會

南京蟲退治器 新案南京蟲退治器 大連市信濃町八十三番地 協和洋行 京城櫻井町一丁目十五番地 協和洋行出張所

株式名義書換停止公告 大正十四年七月二十日 朝鮮殖産銀行

佛國フラン紙幣 獨逸マーク紙幣 山口商店貿易部

クスリハ山岸
卸部 藥局 通信販賣部
卸ト小賣
調劑及小賣一般ノ御用命ヲ願上マス
醫家藥業官衙ノ御用命ヲ願上マス
地方ノ御方ハ多少ニ不拘通信販賣部ヲ御利用願上マス
京城府本町一丁目 合資會社 山岸天佑堂

京城府漢江通 蘆刈醫院 産婦人科 外科 入院隨意

除内の收容者三千六百餘　目醒しい活動ぶり

以上は工兵隊と協力して救助）避難者六百名、京城醫院百〇九名合計九千八百十五名である。又收容者三百二十三名（內千二百六十名）野砲隊內地人百六十名鮮人四十名（計二百名）京城醫院に內地人…

一升五十五錢で賣る

ランプが賣れ出したので從つて石油の必要が起り府內數ケ所の商店は…タンダード二箇所の倉庫は浸水したり…

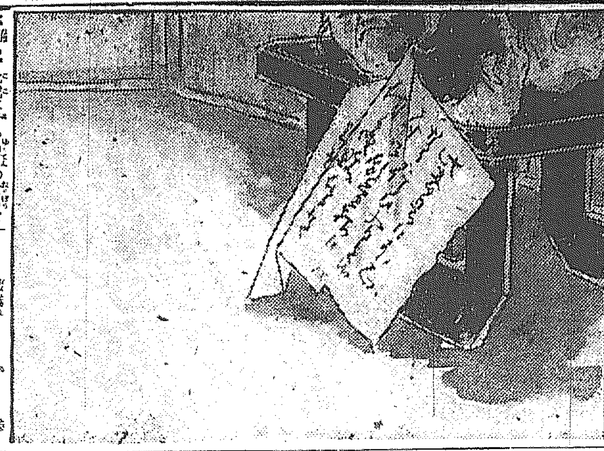
講談　國定忠次（百六）

悟道軒圓玉演　濱田如洗畫

三人の首を切る

帳場の山形屋藤藏に飛太の仁太夫は松屋を幾度呼んでも返事がない、それでは用達しにでも行つたかと、まづ座敷に上がつたその時に座敷の中央に床が敷いて誰か寢てゐるやうです、藤『ウーム松屋は酒に醉つて寢て了つたな、それでは返事がねえ譯だオイ松屋、起きねえか仁太夫が來たぞと布團をめくつて見ると血に染まつて鶴吉は佛になつて居る、イヤ藤藏に仁太夫は驚いて飛び上がつた、その時次の間から入つて來たは忠次を始め三人の者、時に忠次が藤藏をきつと見て忠『ヤイ藤藏鶴吉を殺したは俺だ』睨み寄つた、藤『ウン汝は忠次だな』忠『それが何うした』ヤイ藤よく聞け三年前にあれ程汝に云つて聞かしたがまだ懲りねえか

る覺悟しろ背からズバリと一太刀浴せるキヤツと云つてバッタリ倒れるその時仁太夫が臺所に來て上つて來た藤藏の右の肩へサッと切付けたアッと云つたが何しろ惡逆非道な人で、未だ運命に未練があると見えて、ヒョロ／＼とよろめきながら裏口から逃げやうとするを忠『ヤイ藤藏、お主も惡黨だ往生際は奇麗にしろ』といひつゝ横に拂つた一刀に藤藏の首はポロリと落ちた忠『さア／＼皆な首になつた上は俺も何處もねえ、や、その仁太夫も首にしろそれから仁太夫は松屋の首を切れ云はれて仁太夫が何でございますか、もう死んで居りますが未だ生き殘つて居る所がありますかね忠『イヤ何に



の、三人共死んでは居るが、止めを刺さなけりやア蘇生る恐れがある、それに殺した者は首を切ると定つてゐるんだ』仁『へエさうでございますか、然し私はまだ人の首を切つた事がございません、何う云ふ風に切りますか』忠『さうだな、お前はまだ臆病の道ひ方も知らねえやうだから俺が敷居に載せて置いて切つたら宜いだらう』仁『それではさういたしませう』是から敷居に松屋の首を載せてサッと切付けたが却々首が落ちません、そこで刀を首に當てゝ置いて鋸を挽ふやうに引きましたが、イヤ松屋は死んだ後までも酷い目に遭つた仁『切れましたよオヤ／＼傷口が曲つてゐるが、これでは親分に叱られやうございます、少し直しませうか忠『臟物にするうでも宜い』仁『宜い氣味でございます然し親分人間の變死は態が惡いんぢやアねえか』そんな事は何うございますな、是から見ると鳥なぞは奇麗なものでございますな忠『まアそんなものださア首を三ッ並べろ』茲で臺の上に首を乘せ硯を取寄せて、忠次は半紙に

が斷らず此處に居る貼天の女房を松屋と共謀て酷い目に遭したな、さアその返報をしてやるから覺悟しろと云ひつゝズラリ引拔いたその時後方に廻つた日光の圓藏が山形屋が脇差を引拔かうとする所へパッと組付いたが何しろ、この圓藏は大力ですから堪りません刀を拔く事もならず藤藏は引抱られたかと思ふと臺所へトダーンと投げ付けられキヤッと云つたが上げ板に頭を強か打つたらウームと唸つて居る之を見てゐた仁太夫大藏なる事が出來たと土間へ驅け出し逃げやうとする、そこをさつと貼天が足を掬つたドッタリと仆れそれにあつた下駄で鼻を打ちタラタラと出血した仁『大藏だ／＼俺を切つたなと云ひましたが鼻から出た血を見て切られたとは大分錯て居る、折しもそれへ飛かゝつて來たは成程の美代太美『エゝ騷ぐな汝を生かして置いては是からも此土地の者が難儀をするからしてくれ

ラ／＼と書きしましたは此者共に不正なる行ひ之有候に付き御領主樣に代り成敗仕り候、上州佐位郡國定村忠次、當御役所御中＝松屋の結び上げた髮に結び付けて忠『かうして置けば何も彼も俺のした事になつて仁太夫に迷惑のかゝるやうな事もあるめえ、さア錢とお糸さんが待つてゐるであらう、それ早く引揚げろと五人は此處を出た

傘提灯　はりかえ　印入れも
富士屋
（本町四電本二五六一）

窪田醫療器械舖
京城府本町貳丁目
電話本一八一九　振替京城四〇一三

ピアノ購入

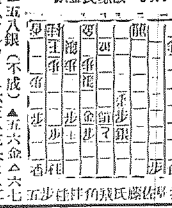
大田學校組合會議は十四日開催したが內第三號議案『大正十三年度歲入出豫算追加更正の件』に對しては十三年度中の減額分を見たる結果事務所費給料四百十七圓小學校費手當二百八十五圓高等女學校費六百九十一圓豫備費二千四百九十七圓其他各款項に於て千二百三十二圓の剩餘金を生じたるに依り內一千二百圓を以て大田高等女學校のピアノ購入費へ充當する事に可決した（大田）

將棋新手合（完）

於東京市日本橋區蠣殼町三ノ十三　將棋所

香落交▲五段　飯塚勘一郎（東京）
香落番△三段　佐藤利平（東京）
（圖は前號指了迄の局面）

▷六四銀　飯塚氏金銀



▲持駒　佐藤氏　飛角桂桂歩五

△五八銀（不成）▲五六金△六七銀（ナル）▲八六玉△五六と▲二六角△五三歩▲三八飛△八四歩▲七九桂△九五歩▲同歩△八八銀打をにて飯塚氏の勝

物理療法

頑固な難病も世界では非常に醫い手術を無理から藥で治させ者と無效骨折つて居る方は速かに我社の物理療法を受けられよ
▲如何なる難病でも容易に全治する見込が澤山有ります

適應症

神經痛、リウマチス、腦溢血、關節炎、婦人病、打撲、胃腸病、腎臟病、胃酸過多症、肋膜炎、膀胱病、氣管支炎、耳鼻咽喉、わきが、水蟲等頑固な皮膚病、しみ、そばかす、あざ、いぼ、はやけ等

京城日報社代理部　電〇〇番四二四番

易

七月二十二日（舊曆六月二日）
▲二黑▲劍鋒金▲水曜▲丁未▲先勝▲建▲畢宿

▼二黑▲無茶苦茶なことある日總て控目にして安全東と南と北が吉
▼三碧▲投機的の事に手を出しては大失敗を招く日西と東と三が吉
▼四綠▲我儘を通したがる日それでは面白く行かぬ巽と乾と子が吉
▼五黃▲外見はよくて實際は苦しい新事業は見合せ東と南と北が吉
▼六白▲福德重なり來る日概ね滿足むほど大利を占む巳と庚と壬が吉
▼七赤▲目上の引立を受ける日努して働いて有利巽と乾と西が吉
▼八白▲如何に焦つても平凡に終り易い失物用心東と南と丙が吉
▼九紫▲日頃の望み叶はぬといふ事なし待人は來る東と南と丙が吉
▼一白▲働き甲斐ない日萬事見合せ其他新計畫凶南と北と庚が吉

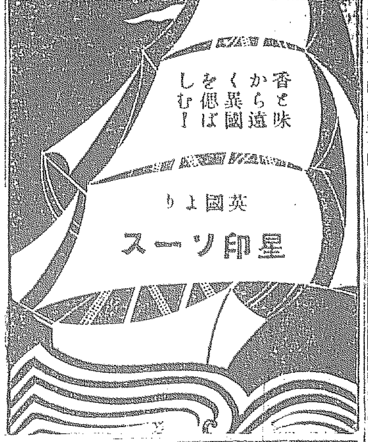
期待の名編公開
東邦映畫製作所
最上大大作品
和製ロイド正邦宏
獨特の喜劇
運兵正戰

森靜子、柳山運平助演
東亞キネマ作品
斷髮と妾

マキノプロダクション
最近代表的名映畫
阪東妻三郎主演
落花の舞　前篇
外オールスターキャスト總動員大力演
廿一日公開
中央館

育兒用粉末乳
キノミール
母乳代用　哺育料
お湯に溶易く溶けて即座に牛乳よりおいしいお乳となる
粉末乳キノミールは滋養豐富にして香味佳快お子達の哺育料としてお薦め致します
內地定價　四百五入　一圓六十錢　二百五入　八十五錢
○全國有名なる食料品店で販賣して居ります
株式會社　和光堂　本店 東京神田錦町　支店 大阪市
○御申越次第御見本及說明書進呈致します

朝鮮銀行
總裁　野中清
資本金八千萬圓
拂込濟資本金五千萬圓
積立金壹百五拾八萬三千圓
本店　京城南大門通
各地支店出張所　朝鮮　滿洲　支那　米國　紐育　外國　倫敦　巴里其他內外國要地ニ爲替取引先有之候



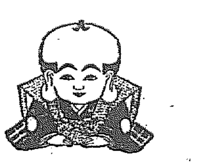
色白くなる
色黑き方赤き方ニキビソバカス日にやけた御方は三錢切手封入御手紙下さい色白く美しくなる良藥をお知らせ致します
東京本郷二丁目六番地　久保とも子

●リウマチス　神經痛と痳氣
に苦む人に面白い程よくきく荒川家方の神仙湯を推奬す◆現に山梨縣中巨摩郡の某氏は六年の重きリウマチスが僅二週でスッカリ治り◆岡山縣阿哲郡上刑部村の富田某氏は既に十年間神經痛にて或は轉地或は何でもあらゆる加療も効なく筆紙に盡し難き迄の處全治◆茨城縣東茨城郡河和田村小泉貞之介氏は劇き痳氣で身動きも苦む事一ヶ月餘りの處僅一週で全治◆近藤味之助氏は永年の座骨神經痛が全治し喜びの餘り何れも感謝狀を寄せらる◆輕症は勿論重症の方も是非試みられよ◆神仙湯は『ノムトすぐきく評判のリウマチ藥』本舖名古屋市東區東片端町貿易商荒川長太郎合名會社の發賣藥にて今や全國各藥店にあり◆藥價四十錢、七十錢、一圓（六日分）二圓、三圓、五圓、十圓◆無くば振替名古屋七三三番へ申込めば送る

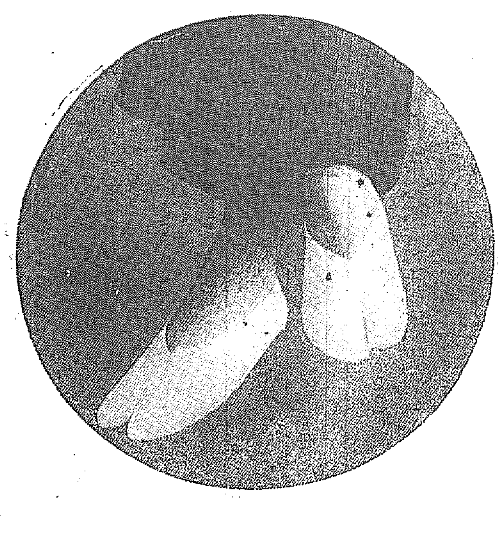
白毛赤毛染
カート
自然の黒髪に
お染めなさい。毛髪や皮膚に最安全の本品を選んで。
染め方極めて簡單櫛枕等に汚れず惡い癖毛をも直す
定價金八十錢也　內地送料十二錢
大阪市南區鰻谷二丁目　野村外吉商店

忠
全鮮品評會にて貳回つゞいて最高優等賞を頂きました
評判の醬油です
忠南大田　辻醸造場

內科　小兒科
入院隨意
京城若草町大通り
院長　今村豐八
今村醫院
電話　醫院本局三一八一　自宅本局三六五一



夏足袋代用に足袋カバーに
福助アンダー足袋



一擧兩得
晴れた日にアンダー足袋をお召しになれば埃の憂が御座いません
雨の日カバーとして召せば泥よけとなり、これこそ一擧兩得です
◇『福助アンダー』と御指定下さい◇

一瓶一家
父はヒゲそり後に
母はカクシ化粧に
姉はお化粧下地に
妹は通學粧容料に
そして
夏は日ヤケ止メに
ほんのり色白くなる
レートフード
東京・大阪　平尾贊平商店

富士佐世保へ　仁川入港不能

大地鎭祭延期

…地鎭祭は十八

龍山方面 釀造損害 十五萬圓見當

龍山方面の各釀造會社浸水被害に依る損害は
大島町 大島 三百三十石
元町二 上原 二百五十石
榮町 矢部 二百五十石
漢江通 宮原 百二十石
合計九百五十石であるがその損害總額は十五萬餘圓に上るであらうと

常盤精米 在米無事

龍山常盤精米所は出水の最高時に浸水せんばかりとなつたが幸にこれを免れ在庫一千叺の米は無事であつた

汽車浸水に 輸送力を減殺

鐵道は今の處京元線以外は應急の復舊工事がないようで鐵道の復舊は鐵道局が車輛の大部分を水に浸されて居るが龍山機關庫の六十餘輛の機關車が既に四輛を除くのみで他は悉く浸水した爲め鐵道は復舊するとも輸送能力を著しく減殺されはせぬかと懸念せられて居る浸水せぬのは龍山四輛と京城驛にあつた數輛のみである爲め鐵道の機關車と貨車と調合するとしても僅か二百輛に足らぬ數である

堂島期米 暴騰す 四十一圓十八錢

京城以南の電信は尚不通なるが昨日ラヂオによりて大阪堂島十八日後場止め先物四十一圓十八錢を報じ來り前號水害を買ひて暴騰した

會議所で 食料在庫調査

京城商業會議所では水害に依る食料品の缺乏に關し在庫高調査を行ひ各當局者に協力方面に出張取調べつゝある

商議役員會延期

京城商議役員會は廿日午後二時より開會の筈なりしが水害非常の爲とて無期延期した

土木協會 救濟盡力

朝鮮土木建築協會に於ては漢江の増水漸く危險に瀕するや直に役員を召集して取敢へず見る處に對策を講じ遂に現場派遣して直に京城府龍山出張所、臨時京城土木出張所、鐵道局團體各所を訪問し現場を視察し取敢へず救濟品を寄附し一方被害地方の會員約四十名に對しては救濟の方法を講じ遂に臨時救濟して地方一般の趨勢を見るや翌十八日早朝理事會を開き臨時救濟の方法を定め臨時炊出機關を設くると共に救濟二十餘艘、小船舶等の賃作を爲し鐵道方面及龍山在住會員の救援の用に供し南大門驛前谷口組に臨時出張所を設け尚各理事其他をして部署を定めて救護救援の事務に從事せしめ當日炊き出し約六千四百人前之に相當する糒、飲料水其他の雜食物を寄贈する筈

既に至るまで應援事務を續け更に十九日は午前に再度の理事會を開き一萬七千圓の救濟費支出を決議し極力救援に向つて盡瘁の努力を盡しつゝあり

手形交換 本日復活 東萊交換を除き

京城手形交換所にては龍山、東萊方面出水の爲め一昨十八日以來鮮銀龍山支店の手形交換を中止中なりしが鮮銀龍山支店、十八銀龍山支店、殖銀龍山出張所は復舊したるを以て東萊交換出張所關係のものを除き本日より交換を開始することゝなつた。

燃料は 供給充分 總督府の調査

水害に伴ふ電氣瓦斯の供給杜絶に依り一部府民中には府内に於ける木炭、骸炭、石炭、石油、蠟燭等の供給に付不安の念を懐かするものあるやの趣きなるも府内在庫高は全府民に對して充分なる供給能力を有し其相場も水害前と略同調にして右は全然杞憂に過ぎず今や上の諸品在庫高及小賣相場につき總督府の調査に依ると

木炭 約二萬五千俵の在庫あり水害後の需要を平常の二倍と見るも優に十數日の消費を支ふることが出來る十九日現在の五貫入一俵の小賣値段は

種別	公設	小賣
根炭	一、二五	一、三五
白炭	一、一五	一、二五

尚は燃料商組合に於ては組合員に對し此の際犧牲的精神を發揮し斷じて値上をなさず成るべく均等に一般の需要に應ずる注意を與へた

薪材 約三百六十萬貫の在荷があるから今假りに京城に於ける一日の總消費量を四萬貫と見るも現在品のみにて今後約二ヶ月を支持して得る豫定であるから薪材の欠乏を告ぐるが如きことは絶對に無き見込みである、

種別	公設	小賣
松	八〇	一、二〇
雜	九〇	右同

石炭 市内石炭商の京城驛構内貯炭量五百噸其の他市内小賣店手持品約三百噸合計約八百噸見當の貯藏ある見込なるが需要季節にあらざる關係上何等の心配なし

石油

	卸賣	小賣
松印函	八、八〇	九、三〇
勝利印函	八、三〇	八、八〇

但し一合賣り五錢乃至六錢

蠟燭 相當豐富なれば十數日間は決して不足を來すことなしと

進捗した 大商合同 近く臨時總會

鮮銀大同合同問題は愈々確定し先づ鮮銀側の大株主に亙いで大同も大株主會を催し定時總會終了後臨時總會を開催する事となつた

商銀大株主會 二十日に決定

朝鮮商業銀行は大同銀行と合併に就き大株主の諒解を求める爲め二十一日午後三時より同行樓上で五百株以上の大株主會を開く事になつた。

大同は遅れる

鮮銀に次で大同銀行も大株主會を開く筈であるが目下同行幹部中には汽車不通の爲め歸城中でその歸鄕を俟つて臨時大株主會を開く筈である

六月中の 對內貿易 一千萬圓增進

朝鮮對內地及外國貿易概況 六月中朝鮮對內地及外國貿易額は輸移出三千十萬餘圓輸移入二千八百三十九萬餘圓合計五千八百四十九萬餘圓にして前年同月に比し輸移出六百十萬餘圓輸移入四百三十七萬餘圓合計一千四十八萬餘圓を增進した而して本年上半期中の貿易額は輸移出一億七千二百七十萬餘圓輸移入一億六千七百七十二萬餘圓合計三億四千四十二萬餘圓にして輸移出超過四百九十八萬餘圓を計上し之を前年上半期に比較すれば輸移出五百五十六萬餘圓輸移入六百八十一萬餘圓合計一千二百卅八萬餘圓の增加を示し出超額若干多少の減退である。次に六月中重要品の出入狀況を前年同月と比較するに

輸移出 にありては農家の賣惜に因り前月の減少數量二十一萬二千餘石價額百五萬餘圓に達したるを首めとし肥料海藻、金鑛、魚類等出荷不況を呈せしもの少くなかつた然れ共米は在荷の漸減に關せず內地向取引依然好調にして十餘一千餘石五百八十九萬餘圓の增進を告げ柞蠶絲綿、大豆、小麥等相當增加した又

輸移入 にありては石油肥料綿織物、紙類等何れも入荷不振を示した併し外米に於て九萬四千餘石二百四十萬餘圓を增し粟は一時の如く旺盛でないけれども前年同月との比較に於ては尚主として市價高の干係に依り三十二萬圓餘の增進である其の外綿織物は前年四月以後數箇月の入荷が緩調を呈して居たのに比べて少からず入の增を呈し支那麻布亦上海の騷動前の積出に係るものの廻著に依つて百十三萬餘圓を增加した。」

各地春繭

朝鮮總督府殖產局入電左の如し
△咸南端川十八日發＝七月四日より同月十日迄、生繭十貫匁につき白繭交雜種、最高百八圓、最低五十九圓、買調九十圓總取引數量一萬一千六百四十二貫。
△平北熙川十八日發＝七月十六日、乾繭一石につき、白繭交雜種、最高百五圓、最低六十五圓買調八十五圓、總取引數量五十九石

拂下米愈販賣

白米市中相場は當局の取締りと同業者の申合せによつて一等米四十八錢以上に賣れない事になつて居るに中には四十九錢五十錢にも賣る奸商あるが爲め京城穀物商組合に於ては總督府に交渉軍隊米の拂下げを受け避難民救濟と値段統一の目的を以て今二十日より既報の場所に於て販賣しつゝあるが拂下げ數量は略四五百石位との事であるが之れは未だ確實に決つて居ない値段は一等精白米四十八錢別に外米ミードン二十八錢である

手形交換週報

京城手形交換所に於ける前週中の手形交換高は二萬三千八百三十三枚八百七十萬七千三百七十九圓にて前週に比し枚數にて七千五百一十一枚の增加なるも金額にては八十二萬二千八百九十五圓の減少である明細左の如し（單位枚千圓）

	枚	千圓
小切手	一七、四三三	四、四九五
送金為替	四七〇	五六一
約束手形	九九八	五五三
政府關金	一、二六五	一、一四四
郵便為替	三、三四五	一、二五九
公債々券	一一	一一
雜誌票	三二一	七九二
合計	二三、八三三	八、七〇七

海外經濟電報

一紐育棉 ミッドリング先物 三二片十六分一 三二片丁度
（二十日發）
諸 銀 塊
發行高 八二、八六八、八六五、〇〇
正貨準備 三一、九〇三、八二四、五四
保證準備 四八、九六五、八〇四、〇六

期米（二十日）

仁取善後策 休會か解合か

仁川取引所では十八日以來休會して居るが未曾有の水害直後と各地通信杜絶の折柄で市場の不穩を避ける爲之れが回復を得る迄休會を續くるか又總解合ひを行ふかに付協議會を開催中である

大阪買煽る

今回の大洪水にて十七日以來各地通信杜絶し今朝は漸く一部開通回復して內地入電を見るに至つた其內大阪期米は別項の如くにて鮮內水害を材料に硬派の買氣を惹發したらしく前場寄付は十七日後止めに比し當限七十六丁中限四十七丁先限五十丁の上値を報し止め値は各限引締り先限の如き五十九錢の高値を移した今後果してどうなるかは稻作の被害程度如何によつて鋭敏なる動きを見せるであらうと觀せられて居る傾きがあるらしい

京穀引續休場

總督府は米價の昂騰を慮り京城穀物市場に對して自發的に休會を慫慂して來たので同市場は引續き二十日も休會したが內地の情報が判明次第立會を開催する筈

各地期米

○東京 前場 後場
一節 四三・三九
二節〜八節 …

○大阪 前場 後場
當ゝ 四三・一九
止め 四三・三七
中ゝ 四三・三五
止め 四二・五八
一節 四一・二五
二節 三一
三節〜十節 …（五節 五九）

○神戸 前場 後場
寄付 四〇・九〇
止め 四一・〇〇

○名古屋 前場 後場
寄付 四一・一〇
止め 四一・三三

引締強保

株式（二十日）

前場小締

阪地電信は繕うじて開通し大阪の市況は長期
大株 九五、三〇
大新 八四、四〇
鐘紡 二五〇、〇〇
鐘新 一二一、二〇
を入れて當地株式は氣配高かつたが商內は短期左の手合あつたのみ大新八十二圓七十錢金秀賣新田買百枚
長期出來不申地株は愈々挽復味を帶び仁取九十圓、京取二十一圓十錢買と何れも小高く小締りの商勢である

○大阪三品 前場寄付 前場大引
七月限 三二三・九〇 三二三・五〇
八月限 三二一・〇〇 三二一・九〇
九月限 三一八・八〇 三一九・三〇
十月限 三一六・五〇 三一九・九〇
十一月限 三一四・四〇 三一三・一〇
十二月限 三一三・三〇 三一三・七〇
一月限 三一三・一〇 三一一・三〇

安東市況

【安東支局特電】株當限なり先限寄なし九圓七十錢と大引
紗平銀は當限寄二十八圓三十三錢引十八圓三十四錢、先限寄一八圓四十錢、引十八圓三十九錢

急行の乘客
（永登浦驛長報告）…
水を見た、不通であつた始興水原間は十九日午前六時…
…を開始してゐる、而して旅客は何等異狀がなく尚開通を待ちつゝ…
修理をいそぐ

眞に是れ我蓄界に新記元を劃する優秀品

世界的最大の販賣力を有する
瑞西製 オードホン號蓄音器

蓄音の明暸。原動器の堅牢。外觀の優美等總て蓄音器としての要素を完備せる點に於て他品の遠く及ばざる事は言を俟たず本器以來五月迄既に該官廳より御申込を受け納入せしもの六百二十五臺にして如何に本機の優秀なるを示すに足る事もまだ此外一般御家庭へ納入濟の數を合すれば實に數千臺を突破して全國業界の新記錄を作れり。

A型 六拾五圓
B型 七拾圓
手携型 五拾五圓

（グーズネック式）

●彙數纏めての御用命の向へ月賦拂の御相談に應ず

京城本町五丁目
直輸入元 セヤマ樂器店
電本局一四七九 振替京城一〇七五六番私書函京城本局五番

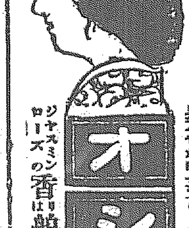
內科 胃腸病
京城明治町二丁目公設市場前
石川醫院
電話本局 一三九〇番 三五五九

醫學博士 渡邊醫院
皮膚（皮膚病一般、黴毒專門）
泌尿（腎臟膀胱、淋病、尿道疾患）
性病科（黴毒、淋病、下疳）
診察時間 朝九時より午後一時 午後四時より七時
但シ日曜祭日ハ午後四時マデ
入院隨時
京城 黄金町二丁目一九八（日本生命ビル裏角）
電話本局八九四番

蠅の恐るべきを知り
牛印蠅取紙の
ある事を知られよ
此の牛印蠅取紙の偉大なる効力は一枚の紙にて驚くなかれ一千四百匹の蠅を捕殺し不衛生無害、世界無比の最良品なり
見本御希望の方は御申越次第直に御發送を相添へ無代送呈いたします
專賣特許 牛印西洋蠅捕紙 朝鮮總代理店
釜山本町一丁目
㊅松本商店
振替京城七八一五番 電話一一八八番 電略「マツ」又ハ「マ」

○能率增進は出世のもとい！
頭のクシャクシャしたりボンヤリして事務の進まぬ時◆森田博士推奨のつう快効驗帽子印の荒川
ノーシン
一をタウタ一服のんでごらん頭ははつきりし思ふ存分面白い程學業も出來れば事務も進む◆づつうなど僅三四分間でなほる◆輸よりも證據ですあがれ◆各藥店に販賣す

クラブ石鹸
生地まで美しくする
クラブ洗粉



髮をしなやかに美しく黑々と艶を出しフケを去りさくとして心地よく
オシドリ椿香油
ジヤスミンローズの香は舶來香水にも優り貴婦人紳士の愛用せらるゝ佳品なり
本舗 京都 井上太兵衛

知名大家の處方愛用せらるゝ、
整腸消化劑
ビオフェルミン

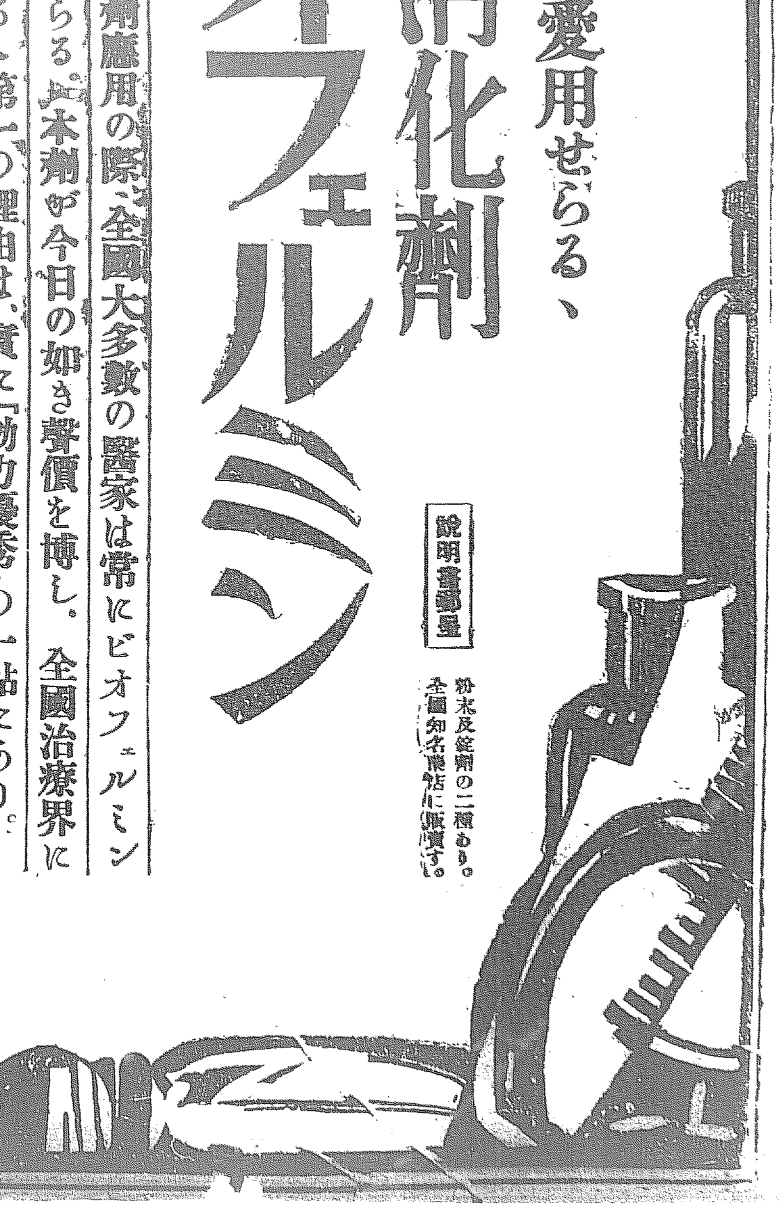
乳酸菌製劑應用の際、全國大多數の醫家は常にビオフェルミンを處方せらる。本劑が今日の如き聲價を博し、全國治療界に賞用せらるゝ第一の理由は、實に「効力優秀」の一點にあり。

（一）ビオフェルミンは彼の乳酸菌療法の創始者たる佛國細菌學の泰斗エリー・メチニコフ博士が多年慎重なる研鑽を重ねたる新學說、即ち「乳酸菌は腸內異常腐敗醱酵に對して強力なる制腐制酵作用を呈す。而して其の作用は糖化菌の共存によりて完璧す。」……との所論に從ひて製出せる本邦嚆矢の糖化菌含有乳酸菌製劑なり。

（二）乳酸菌は腸內に於て強大なる防腐殺菌力を有する乳酸を生成して、腸內を清淨ならしめ整腸制腐の作用を營む。而して糖化菌は腸內に於て澱粉を糖化して、乳酸菌にその榮養素たる糖分を與へて增殖を助成し、以つて乳酸菌の作用を完全ならしむるものにして、乳酸菌療法の諸種腸疾患に對する效果は、實に糖化菌を含有するビオフェルミンの應用によりてその眞價を發揮し得べし。

適應症
急性慢性腸加答兒、常習便秘、鼓腸、小兒糖便、小兒消化不良、慢性自家中毒症狀（貧血）、動脈硬化、神經衰弱）、慢性腎臟炎、糖尿病等に對して優秀なる治療及豫防効果を奏す。

說明書呈



粉末及錠劑の二種あり。全國知名藥店に販賣す。

發賣元 大阪市東區道修町 株式會社 武田長兵衛商店
製造元 神戸市二番町 株式會社 神戸衛生實驗所
關東特約店 東京市日本橋區本町 小西新兵衛商店

25—465

京城日報
（朝刊夕刊合せて十頁）

春淺き倫敦より（四）

倫敦にて　松村松盛

ロンドンタワー

三階にも武器などが陳列されてある、天明りを取つてる部分は會議室にあてたものだ。

白塔を北に出ると、兵營がある、今教練中だ。太鼓を打鳴らして勇ましくやつてるのが羨しい。だが日本のに較べると、ドも脚が拔けてるやうだ。

×

監所の側を通つて、血塔に入ると、左側の部屋にラレーの世界歴史が飾げられてある。彼は十二年もこゝに幽囚された。クランマーやリドレーもこゝだ、假事ジエーン、グレーが首を刎いだのも、若い公達の慘殺の場所もこゝである。囚人が長き月日の徒然に石や壁に彫り遺したのが痛ましく殘つてる、ガラスを張つて保存してるのは行き屆いたものだ。ヘンリー六世がリチヤード、グルックバツタに刺されたウエークフイルト塔に下つて行くと、王冠、王笏、王劍等が陳列され燦爛として眩ゆき許りだ中にも異彩を放つてるのは三千二百のダイヤモンドを鏤めたジヨージ五世の王冠である。世界第一のダイヤモンド『アフリカの星』も同じ硝子のケースに納められてある。ダイヤモンドを何とも思はない者には、路傍の瓦礫と同じことだが、ダイヤモンドを觸る悲劇には觸を離れぬ者はなからう。

エドワード三世の建設せるビーチヤンプ、タワーに入つて行くとこゝは高貴の囚人を拘禁した所だ十字の細い窓から光りが忍び込んで、囚人の絶望の熱字彫刻が壁に見える。彼等はこの窓に耳を寄せて、テームスを下る船歌を微に聞いたこともあらう。故人なし、されど千古の呪咀怨恨は四壁に浸込んで永へに消えないであらう。

ビーチヤンプ、タワーの前なる芝生の中に、一間半四方の花崗石のペーヴメントがあつて、その眞つ中に十字の鐵板がある。こゝはロード、ヘスチングスを始めとしてアン、ボーレーンやソルスベリー伯夫人、カザリン、ホワトドやロチフオード子夫人、ジエーングレー夫人やアール、エセックス等の首が飛んだいはく附だ。

その向ふに聖ペーター、アド、ヴインキュラのチヤペルが並つてる。牢獄につかませて特別に禮いて貰つた。小柄ではあるが實によく纏つた建築だ。この獄で打首になつた遊中の遺骸を埋葬してある。正面に十字架、燭臺、供花、左手に石棺に大オルガンが列んでる。高い格子の窓から入る光りが石柱の間に落ちて、閉れ減つた床上の敷字があるかなきかである。『まことに地上にかほど寂しき所なりや』とマコーレーが言つてるが如く訪ふ人をして感慨衣襟を濕さしめねば已まないだらう。

遊城門前の芝生に憩ひながら、タワーブリッヂを眺めゴシックの高塔と高塔の間を船は通る。巨船を通すときは背比ながらの鐘が鳴る、そして大きな橋が右と左に吊上げられる。小蒸汽が忙しく上下する、岸には大船が繋付けになつて吊橋が御物の樓閣に忙ほしい。藹々たる靄に霞々たる街、世界の心臓はさすがに活潑だ。それでも倫敦塔の寂しみを消すには足らなかつた。

レゼンツ、パーク

私は今まで見た公園中で、レゼンツ、パークが一番氣に入つた。植物園内の温室はクリスタルパレスの小さいもので、熱帶植物がよく成長してゐた。築山などを造つて羊鹿類や香鳥を作つてるのも面白い。動物園は私の理想に最も近いものである。拙著『民衆の教化』に於て動物園經營の『要領として、動物の形態を示すに止まらず、その環境を自然にし以て其の習性を示さねばならぬとは言つたが、金に詰つて迚も實行不可能、當分は動物の平穏生活を緩和することは數目だと密に思つてゐた。然るに驚くべし、こゝなる動物園ではその通り實行してるではないか。第一猛獸にも充分の遊び場を與へ、日向鼠、猫などを造つてる。熊が立上がつて相撲を取り、山羊が岩の上に戯れ、愛嬌者のオットセイが仰向きになつて泳いでゐる。最も驚いたのは猛獸のケーヂの傍なる水族館だ。水中動物の自然とその環境とを自然的に合理的に現す設備には感服せざるを得なかつた彼等がかうした社會教育的施設に對しては、金を惜まず出すところは偉いものだ。私自身がこの二時間許りの間にいかほど自然科學の通俗知識を得たかを省みればその功能は直ちに判る。國民の自然科學の知識を普及し且これを正確にする爲めにはかうした施設を完全にせねばならぬ（一四一五一七）

獨逸の體育方針

體操を棄て競技に換る

一、戰後に於ける國民體育方針上の變化

ドイツ國民體育方針上の問題は中々重大な問題であつて一朝一夕に述ぶることは困難であるが、先づ第一に考慮を拂ふべきは國防問題と關係すると言ふことである。ドイツは既に世人熟知する如く國際會議において兵員を十萬に限定せられて、如何に方策を施したとて如何にしてこの兵員によつて國内の安全、否ベルリン市すらの安全を保持し得よう。最近ドイツは體育の實際において歴史的にも一時期を劃してゐるドイツ體操を棄て、競技に換へてゐる。これは何を物語るか。いふまでもなく競技によつてのみ得らるゝ特質があり、競技には競技としての特質があり、兩者それぞれ特質を有する。元來トルネンにはトルネンとしての精神を鍛重したからである。元來トルネンは唯ドイツは單に體育として特質はあるがドイツは唯、單に體育としてのみでなく體育國防上の見地よりこの競技が賦與するところの精神によつて體育國防上の缺陷を補はんとしてゐる、殊にまた、トルネンの實施上においては傳統的の精神に支配されてその指導者養成上に於てすら他の體育種目に比し遙だ困難なる事情にもあるのである。

二、體育の根本原理の闡明

體育國防上よりの見地のみでなく他の一方から體育に哲學的基礎を與へて一世を指導するものが現れた。即ち體育哲學を唱導するベルリン體育大學教授アルトロツク博士がある。

體育が國家とか國體とかを離れて唯個人の完成を主眼とするに至つたのである。體育は唯軍事上の準備練習とするのでもなく、外國に對する宣傳のためのみでもなく民族體力の基本の哲學的意味に於て精神、肉體相共に調和せる人間人格の養成にあるとするものである。總てこの個々の運動は夫々、それ一個において別個の特質を持つけれども完成せらるべき人間といふ點に向つて進むべきものであるこの思想は一面第一項と相反するが如きものであるが、これが爲に益々系統ある組織のもとにある競技の發展に向つて居る。

三、機械文明と獨逸

戰前ドイツは最も熟練なる機械文明の所有者として自惱して居た。戰後幾分その文明は進歩の歩みを止めらしたが矢張り機械文明の人類に對する影響といふ點については自覺して居る、即ち現代の機械文明に對する個人の武器は健全なる健康體その者である。その健康は大半ただ野外體育によつてのみ得られるものであるが故に、今日機械工業が人の健康を損する部分は是非共是を運動によつて補はしめて機械文明が損ふ人間の健康を回復せしめなければならない。一般民衆の自覺はこれまでに至らないが多數の智識階級によつて運動即ち健康の恢復、健康は生存競爭の勝者と考へられてゐるのは論ずるまでもない事である。

四、現時に於ける體育競技の特質

最近ドイツではスポーツマンをして飛行機操作の訓練を施したところ六十時間によつて完成したといふ例があり、米國では二ケ月の訓練でスポーツマンが立派な戰鬪員になれたといふ事實を示してゐる要するに是はスポーツに依つて得られるところの敏捷耐久は從來のトルネン等に依つて養はれたものよりも、より高尚に、より複雜なものであるといふ事に歸着する。トルネン的にいへば、此技倆之を具體的にいへば、トルネンに依つて得らるゝものは不動の器具機械に適應してのみ得られるものである、然るに競技においては對手は常に我に同感の『人』である最も高尚な精神的活動によつて對立するものである。是が爲めに訓練さるゝものは唯獨り頭腦なる肉體のみならず個人的にも國體的にも高尚なるものが得らるゝのである。ドイツが着眼したのは實にこの點であつた。併しこの外に現時においてスポーツが價値を持つもよく示したのは民族のもとにおいてあつた現時世界に勢力を擴張して居る英米換言すればアングロサクソン民族は此スポーツの民族である、然るに平和時運動を百年間に十年も遲れて居ると稱して居るスエーデン式體操を誇るスイデン民族の活動は何如に？一九一二年その本國でオリンピック大會を開催して獨、白の體操を基礎としてスポーツの獎勵に努力せんとするもその本心は如何にドイツがトルネンより競技にと志したかといふ事も亦實にこの點に存するのである。ドイツはこの指導の下に實践の方面に亘つて競技獎勵に努めてゐる一例を擧げれば外國的の巡査と稱するものが六ケ月間の訓練によつて一切有事の際有爲なる戰技として戰線に立ち得るものを養成する巡查體育學校の主要課目は實にこのスポーツである。

柳一宣君著

『朝の生命に燃えて』を讀む（上）

方台榮

柳君は私の最も敬愛する親友である、君と李殷山君と私の三人は何れも我等の鮮探家の三羽鴉で、隨分幾年まつては馬食會を催し快談を交して樂しむ。その柳君は四五年前にはレニンの共産主義に對して之を排斥するには我等は天國主義を宣傳せねばならぬと唱へて大に其實行に努力したことがあつた當時李君と私とは柳君から江戸に招かれたことがあつた。『話は第二として先づ腹を拵へやう』と云つて柳君はすき燒きの鍋に箸を入れた。我等らしと私共も腰を據して一寸の間に九人前の牛肉を平らげて女中をアッと驚かしたものである。

昨年十二月頃であつた、柳君は黃進病の自宅で例の馬食會を催すからと知らせて來たので李君と私は喜んで馳せ參じた。三人の鍋が揃ふと直に御馳走が出ると思ひきや柳君は容易にそれを出さない。御馳走の代りに內房から一束もある紙束を持出して來た

『今日は食ひものは後にして先づ僕の苦心談を聞いて呉れ給へ此度へ持ち出したのは原稿だ、實はフトした動機から著述を思ひ付いたのだ、ところが何しろ多勢の家族がガヤ〳〵して書籍さへない卄の小屋では落ちついて思索したり執筆することもできないので、龍山の或る下宿屋の二階を借りて筆を執つた。十一ケ月ほどかかつてやつと脱稿した、どうせ商賣違ひの仕事だから出來上つたものはまことに詰らないが僕としては隨分骨が折れたよ、そのためばかりではあるまいが秋頃には病氣をしたしかに二十八貫以上の體重がたしかに一貫二三百匁は減つた、君達に一ぺん讀んで貰ひたいのだ』

成るほどさう云はれると私は久しく柳君に逢へなかつた理由が判つた。柳君がやせるほど苦心して書いたのは即ち『朝の生命に燃えて』の一篇である。

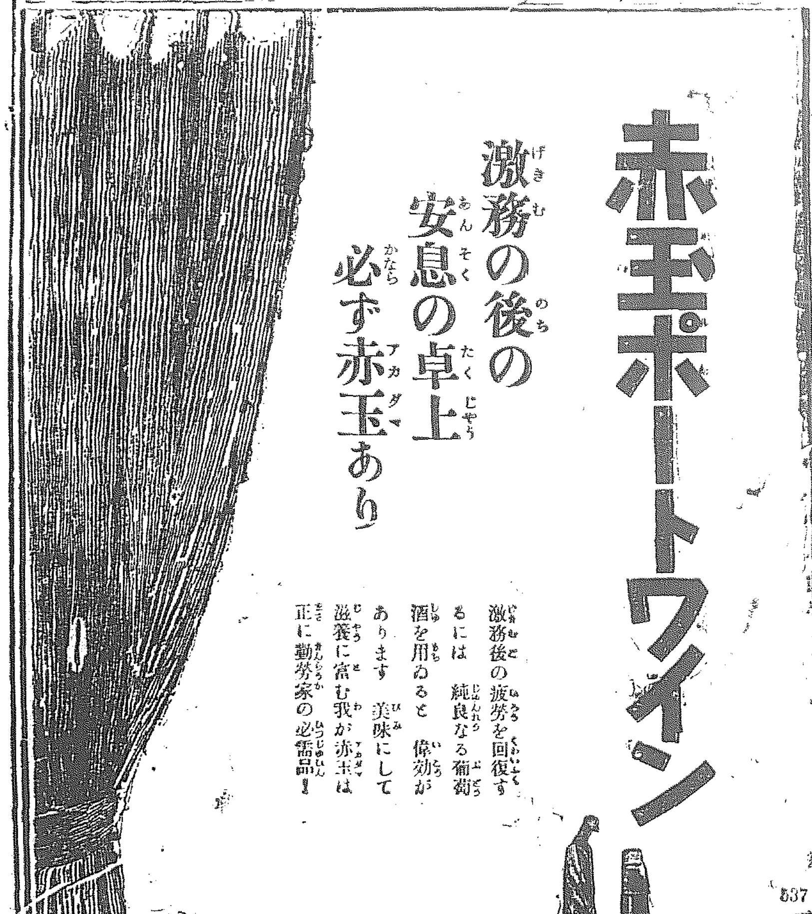
柳一宣君が多年教育界に盡力して功績の顯著なるは世間一般の周知の事である。今を去る十三四年前君は感ずる所ありて育英事業に去り光りの國に携を從いて一意專心宗教的生涯に向つて進んだ。君は就常一樣な形式的宗教家や傳道者ではなかつた。一昨年の冬鍾路の中央青年會館に於て公開演說會を開いた時、君は其宗教生涯に入つて初めて體驗し初めて徹悟した實感を述べ、而して朝鮮キリスト教徒の中に僞信者の少からざることを徹し縷々數萬言を費して滿場不振の教界に對し一大鐵槌を響かせたことがある。私は此時より心ひそかに柳君に對し敬服する所があつた。

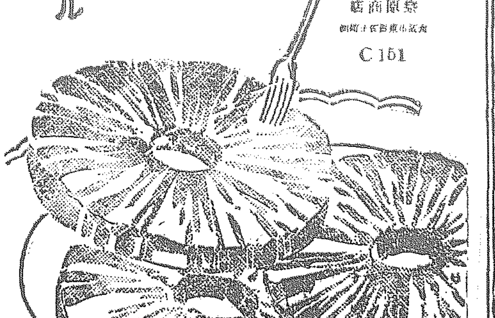
彼は日本組合教會より今の會衆教會を分離獨立せしめて居たから晝夜寸暇なく孜々努力しつゝある。此の努力だけでも就常な者には到底及ぶ能はざる所である、然も彼は此の繁雜な間中に偏自進取の力を注いで著述を遂行したのは其精力の然らしむる所は勿論其意氣の旺なる前に疲眼の界はない。

國憲起草委員會

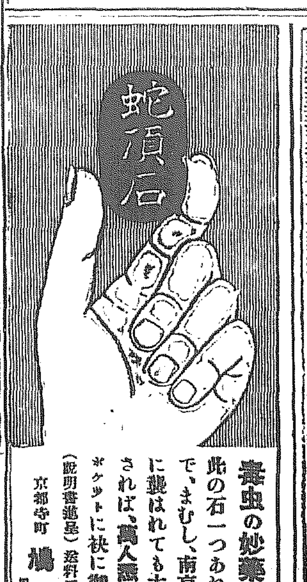
執政令で召集さる

【奉天北京特電】國憲起草委員會は最近漸く法定數の委員を揃へ執政府は十八日召集令を發したが八月三日開會三ヶ月の期間中に草案を脫へる豫定である【十八日發電】



罐詰
果實の王、それを進んだ技術で水々しく罐詰したもの
日之出印
スライスパインアップル

C151

神經衰弱、神經性喘息、急性及慢性病の恢復期、皮膚慢性疾患等に卓効ある
正しき補血強壯增進劑
アルゼン　ブルトーゼ
小瓶 半月分 金二圓三十錢　大瓶 一月分 金三圓五十錢
砒素の小粒を持久服用する時は脂肪組織を肥厚し、皮膚艶麗となり赤血球並血色素の新生を亢進せられ著しく發育を佳良ならしむるものにして神經性諸病及皮膚慢性疾患等に著効を有す。之れを單味ブルトーゼに抱合したるものなれば其効果急顯著なり。併して服用極めて容易にして既に各臨床醫家は其著効を確認せられたり。アルゼンブルトーゼは實に此目的により製出せしもの
賣捌　各地藥店　説明書進呈
大阪市東區道修町二丁目　藤澤友吉商店



毒虫の妙藥　一個三十錢
此の石一つあれば、むかで、まむし、南京虫、蚊等に襲はれても大丈夫
されば、萬人競く一個はポケットに袂に御携帶!!
（說明書進呈）送料三個迄九錢
京都寺町　鳩居堂

最良の自轉車として推奨されし
輕くて丈夫な價ひ至廉
ノーリツ号
各地に販賣店あり

一家一台子孫の寶
輕快なればこそ！堅牢なればこそ！
東京平和博覽會銀牌受領
熊本共進會最高金牌受領
農商務省優良農具選定品
此榮譽を荷へる……ミノル式稻麥扱機
──親玉號──

細王舍第一工場
神奈川縣橘樹郡生田村

オリザニン
脚氣新藥（鈴木博士發見　帝國學士院受賞）
ヴィタミンBの始祖・本邦學界の標準品
適應症
（1）一般脚氣及乳兒脚氣
（2）人工榮養兒殊に煉乳又は穀粉哺乳兒の榮養障礙諸症
（3）乳兒の吐乳乃至所謂人乳中毒症
（4）腸チフス其他重病經過中に來る脚氣樣症狀並に榮養障礙及其浮腫症狀
（各藥店にあり）
注射用液・散・末・錠・越幾斯及液劑の各種あり
東京日本橋室町　三共株式會社
大阪出張所

花生道具美正流盛花未生流生花
京城明治町二丁目
專門常廣商店
教師　常廣春道齋

ヤンマー　ヂーゼルエンヂン
一二三四五六時
京城府大門通二丁目
本店　大阪　山岡發動機工作所

元祖
灌漑!!排水用
揚水量多大　價廉で
最新型
ヤンマー
石油發動機
農林省御指定品
○土木用○農工用
二、三、五、七、十馬力（在庫品）
於博覽會　一等金牌
ヤンマー　バーチカル　ポンプ

清酒　薰有
京城黄金町2
電話1171番
首藤京城支店

各地期米
[illegible]

同情品の山
たる金品の寄贈は左の通りである▲若草町曹洞宗五十圓▲總督府附添婦若干▲本町一大阪支店
八十ダース中野ホ二百四十▲ス、キヤラメル六十個六十一百四▲眼行開會所▲寶來同志會五百圓
石▲普賢大平原町一百八▲高白店自轉車一臺外四▲明治町岸田商店シヤツ、ズボン二百種吉津服

京城日報 急がば廻れ 治山治水

一

未曾有の水害に際する、應急の施設と善後の措置とは、先づ間然する所がないといへる。此上別に注文すべきものはないと思ふ。唯罹災者の救濟と被害の恢復とに就ては、今後よりも、これからが一層緊要として掛らねばならぬとは思ふ。それだけいふに止めて、我等は水害の脅威が痛感されてゐる今こそ、治山治水の根本施設に關して一般の注意を向ける好機會だと信ずる。そんなことは、今更いはんでも判り切つてゐるやうだが、それ程判り切つて居る筈のことが、實際上には一歩も進んでゐないと同一の狀態にある。我等は毎も、判り切つたことを説くの勇氣を失つてはならぬ。

二

初めて朝鮮へ來るものは大抵何と無く禿山の多いのに驚くであらう。若し數年若くは十數年振りに來たものならば釜山から京城までの沿線の山々が、隨分青くなつたことを感ずるに相違ない。禿山はないではないが、植林事業の進步は何よりも朝鮮統治の功績を現實的に表示してゐる。併しながら沿線から奧地へ少し自動車旅行でも試みると、忽ち昔ながらの禿山が連亘してゐるのを見なければならぬ。何分全土の七割一分を占める一千五百八十八萬町步の林野に於て、成林地は三分の一五百餘町步に過ぎぬ。その他は稚樹地又は無立木地であり、そこには濫伐の弊依然として改まらぬ。從つて年々の出水害も蓋りに當然のことゝいはなければならぬ。」

三

總督府は全鮮の禿赭山野の中に治水上の急を認める地域に對し、大正八年度より十一年度に亘つて調査を遂げ全鮮八大河川流域の砂防を要する區域七萬四千町步を十ケ年の繼續事業として大正十一年度より之が復舊に着手した。しかも財政の關係上、大正十一年度は三十萬圓、十二年度は二十萬圓の小額に止まり、十三年度に至つては僅に申譯ばかりの四萬圓を計上したに過ぎなかつた。然るに下岡總監は朝鮮の產業開發上、治山治水の策を措いても急施を要するを認めた結果、財政緊縮の際にも拘らず、砂防事業費として四十萬圓を計上して中止同樣の事業を復活開張し、その他林業施設費に四十萬圓、造林獎勵の國庫補助費三十萬圓等を十四年度豫算に計上したのは、我等の頗る多とする所であるが、來年度豫算に於ても、更に砂防事業及造林事業に關する適切の施設を施行すると共に、一面直接治水の根本計畫を實現せしめねばならぬ。實は年々の出水害は何千萬圓を下らず、今年の如きも莫大の損害に達してゐることを思へば、數千萬圓の砂防費又は植林費では甚だ過微とする所であるがそれも財政上餘儀なき次第でもあらう。せめて我等は今後の施設に就て、當局者の努力を要請せざるを得ない。急ぐことは廻ることである。

萬圓でバラック建設
二村洞麻浦一帶避難者の爲 府評議員會で協議

京城府では廿一日午後二時府評議員會を開き二村洞麻浦一帶避難民收容の爲め一萬圓の豫算で石油倉庫附近の鐵道用地（約五百坪）纛島附近の陸軍用地（約三百坪）東部市場附近の空地を交附し一時の豫算でバラツクを建設する件及び水死者の葬禮を施設する件に付き協議することゝなつた

水害復舊 追加豫算
京畿道で要求

京畿道では廿日午前十時より水害被害狀況につき時實知事以下各部課長會議で協議中であるが水害調査の結果に依つて土木、衛生其他の復舊工費を追加豫算に要求することとなり調査員を管下各部に急派することゝなつた

總督の激勵
兩水源地へ清酒を贈る

總督府では纛島及び惠樂洞の兩水源地の復舊工事に從事する人々を激勵する意味を以て兩水源地へ清酒一樽宛を贈る處あり二十日午後四時生田內務局長は纛島へ、須藤土木課長は惠樂洞へ何れも之れを持參傳達する處があつた

市內の物價 一帶に昂騰す
殊に生魚、野菜、鹽、氷等が甚だしい

大水害に依る生活必需品の騰貴は決して少くないが今京城商業會議所調査の各品府內在庫とその反響は左の通りである

米雜穀 府內在來米は相當の所持と各精米所の手持多く、白米は小賣筋の行先き不安の爲常用買で府內在荷は大略左の通り

白米

倉庫及主要精米	一五〇〇
內地人側小賣（六〇軒）	三〇〇
鮮人側同（七〇〇軒）	一、八〇〇
計	一、二〇〇
其他陸軍拂下	六〇〇

外米

在庫及手持品	五、〇〇〇
其他玄米	七〇〇
糯白 同	一〇〇

玄米	同	二、五〇〇
粟	同	五、五八八
小豆		二、二〇〇
大豆		五〇〇
裸麥		一二〇

生魚 府內供給は主として釜山統營仁川元山木浦群山であるが鐵道不通の爲め十七日京城通過牛車沙里院行十三輛を買消したのを最終として杜絶の狀態とて近く鐵道恢復と共に入荷する筈であるが從前に比して二三割の騰貴は免れまい

薪炭 木炭の在庫高は約三萬俵內外で一日消費量二千三、四百俵であるから今後約二十日間の消費に支障はない見込みで一方生地方は梅雨明後の需要を見越して鐵道の恢復後供給されるから心配はないが被害は龍山の木炭約一千俵で相場は同業者の自制で甚だしき昂騰はないが小運賃騰貴で左の如く二十錢方高値唱へである（單位十メに付錢）

	十五日	二十日
根炭	一〇五	一、二五
白炭	九五	一、一五

薪は往十里西氷庫の貯木場浸水の爲め流失全滅したが尙市中には公平洞竹添町等の市場には多少在荷あり今後十五日乃至二十日間の消費に支障はない相場は左の通り不變（單位十メに付錢）

圓薪	七〇
松木	八〇

石炭 不需要期とて他品に比して影響少く被害は鐵道局約百噸であるが市中には五、六百噸の在荷があり今後一ケ月の使用に堪え得る見込で煉炭は在荷十五噸內外であるが此の外民間貯藏品相當あり相場も變らない

野菜 從來の供給地往十里纛島、光熙門外纛浦、纛樂津、北門外、新村は何れも浸水流失の被害著しく其他京畿京元內地品は鐵路杜絕の爲め總在荷は平素の三分一以下で相場は災害前に比して左の品騰である（單位錢）

	單位	災前	災後
玉菜	一メ	一〇	二五
茄子	一〇〇	八〇	一、三〇
南瓜	一メ	三〇	五〇
玉葱	一メ	二七	三五
馬鈴薯	一メ	一一	二〇
胡瓜	一〇〇	一、三〇	二、六〇

麥粉 在庫品は一萬一千七百袋で內地粉三千五百袋の內その三分二（二千四百袋）は水害を蒙り相場は變らず四圓八十五錢乃至五圓と小高氣配である

鹽 現在の在品原鹽二十萬斤精製鹽十萬斤外に鮮人持原鹽十五萬斤合計四十五萬斤で比較的少いが相場は變らず百斤に付原鹽一圓九十錢乃至二圓精製鹽二圓九十錢乃至三圓前後七十錢であるが今後仁川相場如何によつては多少の變動ある見込みで織叺等包裝品の沸底で此の影響が甚大であらう

在庫現在は約二萬三百八十箱見當でその內二萬箱は二村洞スタンダード倉庫內に貯藏され相場は從前と變りない相場は（單位錢）

▲スタンダード	上松印	八、七〇 八〇
	野雞印	八、一〇 一五
▲ライジングサン	旗印	八、〇〇 五〇
▲テキサス	星印	八、六〇
	華瑞印	八、一〇〇

にて仁川には尙多量の在庫があり缺乏を訴ふるが如きことはない

揮發油 在庫一千七百箱その內七百箱は二村倉庫にあり流失は免れた本品は水害救濟の自動車用として需要激增し目下の在荷では心細いが仁川には尙ほ多量の在荷もあり近く鐵路の開通に供給可能の見込みである相場左の通り（單位圓）

一箱 一〇、三〇

砂糖 京城在庫は三千俵と推測され優に二十日の需要に堪えられるが平壤には尙多量あり殺到期と雖も砂糖不足を訴へるが如き憂なく相場は約二十錢方の昇騰である

罐詰 野菜魚肉獸肉の品薄に伴ひ需要激增したが各問屋は製造業者と第一回仲取の際注文を發したので今後此の方面の入荷ある見込みで相場は大した變動はない

牛肉 平常一日七十頭近くを屠殺してゐるが水害の爲め主產地揚州坡州方面より來集を危まれてゐたが二十日揚州より約五千頭其他より相當來集したので二十日の屠殺數は五千頭を算し從つて市價も變らず心配はない

氷 府內一日の消費量は約五千噸內外であるが府內の在荷は京城天然氷の貯氷四千五百噸の流失に依つて全滅となり辛うじて府內間屋筋の貯氷を間に合はせてゐるがこれとて在荷減少の爲め相場は一貫目三十錢五十錢の騰値唱へとなり病院用其他必要筋は困難買付に腐心してゐるか何しろ現品なく今後は安東新義州方面より搬入荷せすばなるまい

義捐金募集計畫
京城の有力者集りて 水害罹災者救濟會成る

今回の京城並に近接の空前の水害に於ける水害罹災者を救濟する爲め義捐金の募集を圖るべく有賀殖銀頭取、渡邊商議會頭、佐藤氏等が發起者となり京城府內の各銀行會社、新聞通信社の代表者各公職者並に有力者等二百餘名を昨二十日午後三時より長谷川町公會堂に招請して協議會を開いた有賀氏座長席に就き其趣旨を說明として協議に入つたが其際は寧ろ京城の罹災者救助を目的とする方良好且つ急速の效果を舉ぐるではないか等の議論に就りては區々熱心なる議論も出たが結局全鮮內の救濟を目的とする方が寧ろ效果大なるべき事、救濟の效果を迅速ならしむる爲には實行委員をして臨機の措置を取らしむる事に衆議一決し更に左の要項數條を決定して直に全鮮並に內地仁川人會士の熱誠に訴ふべき手續を取るに決し午後四時散會した

一、本會を朝鮮水害罹災者救濟會と名く

一、本會事務所を京城公會堂內に置く

一、本會は過般來朝鮮各地の水害罹災者を救濟する目的を以て全鮮內並に內地より義捐金を募集し且つ鮮內及び內地の同一目的を以て起れる團體とは適當に聯絡を取り之を統一包括すること

一、義捐金の受附は八月三十一日限り

一、義捐金の申込は一口五十錢以上とす

一、募集した。義捐金は當局者の調査したる各地の被害程度に照し適宜に配分す

一、當日の參集者を總て本會の發起者並に評議員とす

一、本會に實行委員數名を置く、委員の指名は主唱者に一任

一、募集金の配分は評議員會に諮りて之を決す、但し臨時緊急を要する場合に於て實行委員に於て適宜之を處理することを得

一、本會の趣意書は主唱者に於て起草す

災害地に 自働電話
通話料はいらぬ

今度の出水被害地域內の電話加入者諸君に一般公衆の利便を圖る爲遞信局電話分局及被害加入區復舊工事完了迄左の箇所に臨時自働電話を設置することに取急ぎ工事中で本月中に開通する豫定にして本自働電話は當分の內京城市內（龍山を含む）は無料にて通話し得ることにした

（設置濟）
- 京城郵便局前
- 龍山郵便局前
- 鐵道官舍附近
- 龍山元町三丁目
- 青葉町
- 岡崎町

（設置濟）
- 三角地附近
- 龍山電話分局前
- 龍山警察署前
- 龍山元町二丁目
- 龍山驛前
- 三坂通

郡役所 廢止せば後
內務省で凝議

【東京電報＝大連經由】內務省では郡役所廢止後に付き豫算編成期を前に連日協議を重ねて居るが各府縣知事等案の大要は

一、事務官を四名乃至八名增員すること

一、廢止後府縣廳內に高等官十名を增員の必要上現在の國會改組を必要とすること

一、地方課を庶務課とし庶務課は主として町村事務を監督し財務課は主として府縣稅務關係事務を採ること

一、郡視學は一人一郡の例で之を府縣視學に昇格すること

等である內務省地方局は府縣の事情に依りて大體事務官一名事務官四、五名は認むる模樣である依つて現在五百三十八名の郡長中事務官に昇格するもの二百餘名に上る

日本多數駐在大使は九月初め安達駐佛大使は驛間總會落合駐伊大使は日英通商條約の締結後各國朝國何れも歸任せず有吉、落合、松田、一更山の各公使が大使に昇進補任を見るであらうと

營利主義の 私學取締
香しからぬ實例續出に鑑み

【東京電報＝大連經由】文部省は最近私立大學を始め專門學校其の他の多くは著しく營利主義に陷り芳しからぬ實例續出するので此際之が監督を嚴重にし斯かる弊風を一掃する方針で

一、現在の府縣視學の定員を變更せざること

一、現在の郡視學は其儘とし府縣視學に昇格すること

一、視學中一名は奏任官とすること

等で陸軍省よりも提案あり之等を參考として協議されて居る

苦んで見る事だ
田中も政黨で少し 地盤は時代を知らぬ官草 某閣僚コキ下ろす

【東京電報＝大連經由】政友會が協調破壞の腹を決めたと云ふが今更官はんでも判つてゐる、腹を決めたら堂々せず政策を掲して一本槍に進むべきだ、田中も今に天下が取れる樣に思ふは間違ひである少し政黨で苦しんで見ることだ、政友會は地租委讓丈けは決行する心算らしいが實の所後は委讓には絕對に反對だ元來之は我國體と大なる關係あり金額七千萬圓であるが固定せる收入で併も地租は國體觀念と國家思想と密接な關係あり兩者不可分のものなれば若し委讓せば國稅體系を危くするものである、而も委讓により負擔者に特權を與ふるに非ず貯蓄の觀念化と共に負擔の不公平を來すに付き時代である政友會が之を提唱した時と今とは時代が違ふ實ろ余の所へは義務教育も國庫負擔額を增加して地方財政を緩和するが至當であると思ふ

政局が

【東京電報】政友會の態度硬化は黨議を思はしむるが之れに對す首相を中心に意見の交換を執り首相を中心に意見の交換をなし殊に安達遞相は政府と黨員の聯絡を圓滑ならしめ一方濱口藏相は小泉氏等の政友會領袖と接觸してゐるが、政友會幹部の意見は、政友會は田中總裁の周圍の主戰派が狂奔し二十二日の閣議までに態度を具體化して貰ひたいと焦慮してゐるこれは政本合同の聯盟であつてまた、協調派の勢力もあなどり難くは思へない程である。政友會が大臣、高橋に就位して廣範的政策の相違で閣議を混亂せしめた上、男らしく袖を分つならば天下の同情を集め政權を獲得するであらう。斯くて政友會は單獨內閣を組織し以て政友會と爭ふことになるべく其結果五十一議會は解散とならぬとも限らぬが、之政友會の望む處でこれに反し喧嘩を賣り閣內不統一にて共倒れとならんか其時こそ斷然として閣職し政友會に依れば首相は政友出身閣僚の辭職せしむる手段を執るは當然の事で、要は政友會の出樣如何である

協調持續か決裂か
政派が自黨出身閣僚を退かしうば 憲派は單獨內閣を組織して爭はん 要は政友會の出樣一つ

が結局五十一議會は持越されることになりはせぬか、斯くなれば議會中は數ひの起く方面に走る惧れあるを以て瓦解れとならぬとも限らぬから此點は大いに警戒の要あり此際大事を操つてゐる濱口藏相は折角整理斷行今一段の處で志しを遂はれるは總國將來の爲め臆するところであるから慎重に頑張り機能を擁ふとも政策遂行に努めねばならぬと首相に建言した

我が意見通り 回答案決定す
協議の結果一致を見た 日英米の對支方針

【東京電報】日、英、米、佛四國代表は協定の結果列國對支方針の一致を見、近く十三ケ條に對する回答を支那政府に交付するが支那の出開で特別關稅會議開催となり治外法權撤廢に關する法權調查會議設置となり北京外交界に一新生面を開くべく、支那にして若し緩慢ならば列國の態度は硬化して北京外交界は益々混沌と化するであらうが最早支那もおとなしくこの回答を諒としその說達するところに從ひ、斯くて特別關稅會議も十月末か十一月初め開かるべしと觀らる、而して回答の內容は初め英國政府より案を具して我意見を求め外務省は閣議に諮り從來の主張を參酌しその信ずるところに依り案を得て英政府に回答した、今回の回答は殆ど我意見通り決し事實上日本の態度に指導的地位を占めたものである。回答の內容は治外法權撤廢、關稅會議開催、治外法權撤廢の法權調查會設置に繼し支那に對し促進を求め一方支那に警告を發し、今の狀態が今後繼續し排外的性質あるに於ては更に積極的手段を講ずべしと述べたもので、之より先き米國の關稅率二分五厘引上其の他の提議は我政府が贊成せず英國政府の議論通りと決し關稅引上げは之に依り支那の財政整理の目的を達せしめる程度なら寧ろ他の方法で增收を圖るを可とするとの意見で米國政府の意見を容るゝ意味で右の趣旨の回答文にし仄めかし、又各國は蓋し當然英國の主張を容れ斯くて日英米の對支方針は完全に基調を定められたものである

外交官異動
今秋行はれん

【東京電報】佛國駐在大使は八月十……

纛島方面の慘狀

（上）水源地構內（中）破壞した纛島面（下）牛の溺死體（伊集院特派員撮影）

鮮銀發行週報

自七月十二日至十八日鮮銀券發行週報は左の通り（單位圓）

平均	八二、九〇八、一三九
正貨準備平均	三三、四六二、六〇三
保證準備平均	四九、四四五、五三六
週末高	八一、八六八、六八五

茶話

▲十八日來京城は電氣水道全滅し鐵道各線の通信機關も全滅して全く孤立し▲陸の東京の大震災當時を想はしめるものがあつた▲市民心の安定を得る食糧問題も先づ惡ふるに足らず▲官と民とを問はず全市民協戮して復舊に努め此の調子で行けば案外早くすべてが復舊すべき模樣にあるのは喜びである▲東京震災の當時もすべての交通機關が全滅した時に先づ最も早く市民のために活動したものは自動車である▲京城も亦さうで、十八日來全市三百臺の自動車が救援に避難に市民のため一齊に不眠不休の活動を續けたのは感謝にたへぬ處である▲漢江上流の驪州地方の出水六十尺に達したとの報道が二十日漸く入つた驪州龍山附近の大出水は無理でなかつた。

鮮北方面

沿上流は漸次減水し十九日朝迄には二十三尺となり……

赤十字の活動 と婦人の慰問

建築協會の

健氣にも活動す

辻大尉毆打事件

緩下劑 ラキサトール

全國知名藥店に販賣

ラキサトールに關する說明書、實驗報告贈呈

ラキサトールが醫學界に今日の聲譽を博せるは他同種製劑に比し奏效拔群なると、下劑として持つべき條件を完備し、且つ副作用絕無なる爲にして、全國刀圭家の處方する下劑には本品を指定せざるこなし。

單純性又は常習性便秘に對し無害なる下劑にして、第一小兒、第二大人、第三平臥患者の何れにも好適なり。

包裝		
粉末	一〇瓦入	九〇
	二五瓦入	一、三〇
	一〇〇瓦入	七、八〇
	四五〇瓦入	三三、〇〇
錠劑	一〇錠入	四〇
	五〇錠入	一、五〇
	一〇〇錠入	二、五〇

發賣元 大阪市東區道修町 株式會社 鹽野義商店 東京出張所 日本橋區大傳馬町二丁目

急性慢性腸加答兒、結核性下痢 小兒消化不良、夏期下痢等に對する

腸收斂止痢藥 アトミノーゼ

包裝及價格			
粉末	二五瓦入 .五五	一〇〇瓦入 二.〇〇	
	二五〇瓦入 四.〇〇	五〇〇瓦入 七.五〇	
錠劑	五〇錠入 .六〇	一〇〇錠入 一.〇〇	
	五〇〇錠入 四.五〇		

アトミノーゼに關する臨床實驗報告集及說明書 無代進呈

發賣元 株式會社 鹽野義商店 大阪市道修町 東京出張所 日本橋區大傳馬町二丁目

赤十字朝鮮本部の診療班は十九日往十里普通學校に收容中の避難民二百三十餘名の治療をなし廿日……

電話は大丈夫
不通になる虞はない
上田電話係長語る

この儘電車中止がつゞけば市內電話が數日になると一部に傳へられたので之に對し上田電話局長は語る……電池は二日位の電量を有し同一構內にある電氣會社蓄電池發電所の蓄池を使用するときは約三日を支へることが出來る一方石油發動機に依る充電裝置も準備してゐるが二十日使用しつゝある電力は十八日午後十二時充電したるものにて平時ならば廿日午後十二時まで通話能力を持つてゐるが非常なる通話增加に伴ひ從つて消費量も多く恐くて十二時まで保ち得るや保し難きも廿日午後六時には龍山發電所の送電に伴ひ通話上差障を來すが如きことはない尙水原では京城電氣の電力を充電してゐるが自前に電力を設備してゐるから之も大丈夫だと

纛島校の勅語流失
十八日夜の被害

【東大門署報告】纛島公立普通學校に奉安の教育勅語は十八日夜流失したものと認めらる

子供二名卽死す
海州の山崩れ

【海州特電】二十日午前三時龍塘浦の山崩れ內地人子供二名卽死し一名負傷す、夜來雨止み天候恢復の模樣あり。」

節約せねば水道の水が一滴も無くなる
一人一升五合として貯水池には三日分より無い

京城府民は十八日洪水に見舞はれ十九日からは水の饑饉に見舞はれた十九日朝三十分の間に四萬立方尺以上の配水をした水道當局はこれではならぬと廿日は全市の給水栓による配水を中止し府內八箇所の消火栓を開き五十臺の撒水車、五臺の撒水自動車にて配置の許可を得て約三萬立方尺を各戶に配水したが二十日午後三時現在の貯水池の水量は十萬立方尺で一人一日當り一升五合としてあと三日分を保つに過ぎない、水道課では總督府土木課の應援を求め徹夜作業で工事を進捗せしめてゐるが何うしても配水を見るまでには五日間を要すべく、餘程市民が極度に水を節約しない限りあと一兩日位は水道には一滴の水もないことになるであらうと、尙配水するまでの應急工事費は約四萬圓を要する見込みである

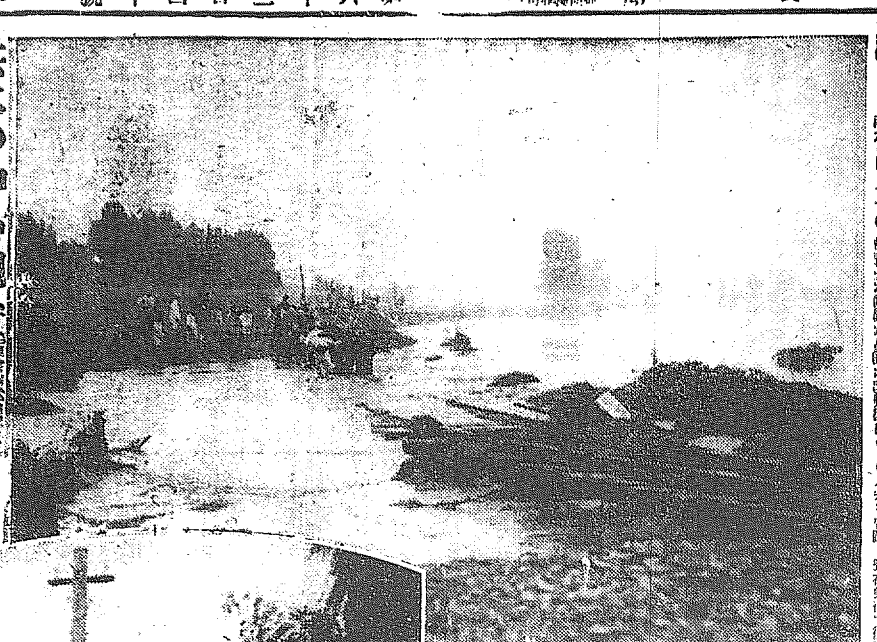
水源地の復舊
工事すゝむ
人夫百五十名を督勵

十八日午前二時の最高增水に依り京城三十萬府民の生命の綱と頼む纛島鷺梁津の二つの水源地は完全に濁水の中に捲き込まれた、飲料水と燈火とは生活上一日も缺くことが出來ないので京城府では總督府土木技師が指揮監督となり十九日早朝より纛島には山岡技手主任となり渡邊、安藤、落合の各技手四名の技師五名の助手を從へ鷺梁津には本間技師を主任に坂本、石原、田中三屬に四名の技師四名の助手を急派し何れも百五十餘名の人夫を督勵し晝夜兼行で復舊工事を急ぎつゝある、纛島は十九日早朝より復舊工事にかくり人夫百五十名を督勵して工事を急ぎつゝあるが復舊工事は相當進捗を見てゐる筈であるが通信不能のため進捗程度は不明である、二三日中には給水の見込である、途中水管破損のケ所もあるやうであるが減水後でなければ判明しない

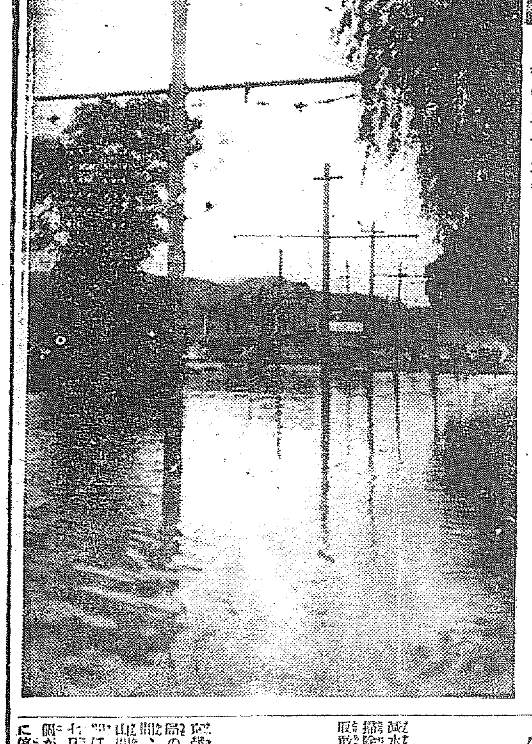
送水までは五六日間
鷺梁津復舊工事

二十日鷺梁津水源地工事場より歸來した總督府土木課坂本屬の談に依れば

水は十八日午後二時最高位三十八尺三寸五分(漢江元町水標より四尺の差あり)に達し水源地の堤防上二尺四寸の所水を見午前二時迄步兵五十名と協力必死の防備策を講じたるも防ぎ切れず午前四時二十二分作業を中止するの已むなきに至つた、堤防決潰ケ所は前後三箇所にて大なるは七八間の間根こそぎ崩壞し居り十九日朝來人夫百五十名を使役し吸水ポンプにて排水作業にとりかゝり貯水池、沈澱池、濾過池を終るまでに三日間を要すべく二十一日より約三日間夜間は百五十名の人夫を督勵して排水を終る筈である而して浄水池、沈澱池の損傷箇所を修理し、堤防も應急修理を施し吸引用汽鑵を修理し、モーター用電力線が流失したりして居り第一人道橋より新龍山鐵道線路まで三百餘間の間十六吋配水管が破損してゐるのでそれ等を應急修理を施し、遲くも五六日間には送水の運ひに至るやうにする筈である



洪水の中心地



避難者の收容人員
二萬三千に達す
炊出しが二萬三千廿九人分
十九日の救護狀況

京畿道知事報告、十九日に於ける龍山、纛島、鷺梁津の罹災救護狀況は左の如くである

往十里附近
罹災區域纛島面纛島里、新堂里、新川里、漢芝面豆毛里、馬場里 收容箇所 往十里普通學校同人員千七百名 炊出人員二千三百名

漢江里附近
罹災區域漢江里、西氷庫里、收容箇所漢江里普通學校 同人員百八十名 炊出人員 百八十名

龍江面東幕里附近
罹災箇所 東幕上里、同下里、土亭里、孔德里、立石里、倉前里、水鐵里 收容箇所 面事務所、基督教會堂、龍江私立學校 收容人員千五百五十名 炊出人員千五百五十名

崇仁面淸凉里附近
罹災區域淸凉里、典農里、徽慶里、里門里 收容箇所 原蠶種製造所、大學豫科、淸凉里驛 收容人員千五十一名 炊出人員千五十一名

延禧面合井里附近
罹災區域合井里、望遠里、氷倉里、西細橋里 收容箇所 西洋人墓地番小屋、禮拜堂、煉瓦工場 收容人員 七百四十名 炊出人員七百四十名
合計收容人員 五千二百二十一名 炊出人員 五千八百二十一名

京城府

舊龍山方面 罹災區域 元町二、三丁目、榮町、京町、大島町、錦町 收容箇所、西本願寺、西龍山、新玉洞、舊龍山金融組合、元町小學校、瑞龍寺、佛教慈濟會 收容人員 千二百九十八名 炊出人員 千二百九十八名

新龍山方面 罹災區域 漢江通十五、十六番地 收容箇所 龍山小學校、龍山郵便局、漢江通津內、中村、大念寺、漢江通習年會 收容人員 六千二十名 炊出人員 六千二十名

三角地方面 罹災區域 三角地附近 收容箇所 鐵道學校、鐵道局、京城驛其の他步兵第七八、第七九聯隊、野砲兵隊 收容人員 八千三百九十名 炊出人員 八千三百九十名

麻浦方面 罹災區域 麻浦附近 收容箇所 麻浦普通學校、麻浦習年會 收容人員 千五百名 炊出人員千五百名

▲新舊龍山、麻浦方面合計 收容人員 一萬七千二百八名 炊出人員 一萬七千二百八名
總計 收容人員 二萬一千四百二十九名 炊出人員 二萬三千二十九名

京義線全通
ゆふべ京城發から

京義線は廿日午後九時廿五分京城驛發第二列車より全線開通す

呪ひの水の底に―
浸つた纛島面へ
潰れた家が算を亂して橫はる
さながらに死の村

呪ひの水に髓まで壞くされ一村全滅の悲報を傳へられた纛島面の慘狀を具さに踏査すべく、廿日朝記者は往十里より小船に乘じて同面に遡つた。未だ退き殘る濁水は西纛島の果樹園內に入滿をなして船は其間を遡る。水源地より西南方約十町餘の地點で船を捨て東の方に通ずる泥路を一直線に辿つて行く。

記者の前後には同船した男女の避難民達が踵を接して續々と我家を求めながら急いでゐる。路は膝を沒する程の泥濘である。これは水の爲めに打寄せられた泥水が離り離つた爲で步行に非常な不便である計りでなく危險でならない。その道端には電柱や大木が倒れかゝつたり押し流された家屋が行手をふさいだりしてゐる。數丁をこゝ迄道路に惱まされて漸く人家の傍に近づいたとき其邊一面の纛島部落は算を亂して潰れ重なつてゐるのであつた。倒れた家と家との間には潮退ききらない

泥水で

膝を沒する深さの所もある。倒れかゝつた家の瓦に何處の道もすつかり塞がつてしまひ足の入れ場がない。罹災民達は女子供等まで正はしげに汚れた屋根から屋根へ危い足場を踏みしめつゝ、一刻も早く我家の安否を見屆けたいと急き焦つてゐるが、何しろ大の男さへも行き惱まされる程だからとても容易なことではない。倒れた屋根の上や道端などに溺死した牛が、無慘な死體を橫たへてゐる。一つ、二つと數へて行くと僅一丁位の間に十餘頭の死んだ牛が轉がつてゐた、纛島中で一番安全な

高地だ

つた面役所の前庭も全部浸水してゐた。其處の庭に辛うじて生き殘つた牛馬三頭が飼主の溫かい手で助けられてゐる所だつたが、其直ぐ傍には驚などで運ばれた人の死體が一つ橫はりその上に澤山の蠅が集まつて遊んでゐる。一方の面役所を見るとこは如何に、事務所の中に巨大な牛が三頭さかしまになつたり仰向けになつたりして死んでゐるのだ。愈々最後の避難民達は此の面事務所に逃れて來た命の二番目に大事がつてる牛や豚と一所でなくてはどうしても去らないと言ひ張つて離かなかつた百姓も隨分多かつたらしい。それもその筈彼等にはこの牛豚が唯一の財寶なのだから無數蒙方面の家屋は大部分流失してしまつた。普通學校は校舍だけを殘して備品書類は悉く流れてしまつたが

御眞影

だけは無事に避難することが出來たのは幸ひだつた。殘つてゐる家數では五、六百戶もあらう。然し家財道具類は殆ど流失してしまつてその後は泥濘だらけで全くどうにも仕樣がないのだ。『どうぞ、助けると思つて』と手を合せ船に乘せて貰つて歸つて來た女達も流石に呆然として眺めてゐる。なかには大聲をあげて泣いてゐるものもあつたがその聲は直に腸をえぐる悲痛なものであつた。水源地の高い煙突は直ぐ眼前に見えてゐるが迷ひに迷ひながら行くといふ時間もかゝつて水源地の構內に辿り着いた。水道課から百餘名の人夫が雇いて復舊工事に盡だ、貯水池は幼稚高い事務室の軒分まで浸つたものと見られた

東纛島

に十八日朝地點に廿七人、纛島里に六人、新川里に十五人の死人があつたといふのは二十日朝迄に判明した分である東纛島の鷺草亭韓式の大邸宅及び子供の一家族五人は家もろ共押流されて死んだ。同部落上がつた死體二個を收容しただけで殆ど絶望されないが潰れた家の下に多少の死體があるだらうといふ見當である。避難民は續々と歸つて來るが到底手がつけられないし復舊する迄には相當の日數もかゝるだらうし火がなく水が無い所に歸つて來て今更困つてゐる樣は擔れでならない。今頃或る金持の家の屋根を破り數突の金品を盜つて引揚げる途中捕まつた七人組の泥棒があつたこの話を聞いて自分の家も盜されはしないかといふ心配から急いで歸る連中が多い(一記者)

死者七十六名
水は退いたが屋內は泥だらけ

京畿道警察部長の報告によれば洪水の害を綜合すると死亡者は東纛島十名、西纛島八名、纛島里六名、新川里十五名、纛室里廿七名、龍山元町計七十六名の見込で廿日朝東大門署は家屋の被害は倒底不可能で罹災家屋の調査も困難を極めて罹災民は其他各所に收容してゐる罹災民したと

傳染病に罹る
罹災者四十餘名
七十九聯隊に避難中

步兵第七十九聯隊內に收容されてゐる避難民千四百八十八名の中に十九日以來赤痢患者四十餘名に達し何れも傳染病の疑があるので附近を消毒し患者は隔離病院に隔離することゝなつた

遞信從事員の罹災三百
救濟の方法

遞信從業員の被害者は龍山郵便局及び同電話分局を筆頭に鐵道郵便局南大門局其他の局所等を合して三百餘名の見込みだが遞信局では之等の罹災者に對し共濟資金より貸出を開始して救濟の方法を講ずることゝなつた

第二高女で炊出し
飯は町總代から各戶に配給

浸水したので罹災者は早くも家財を搬除に出掛けてゐるが京城府では取敢ず罹災民の救濟を第一として救護方法を左の如く定めた

一、救護民に支給する炊出は第二高等女學校にて行ふ
二、炊出飯は一旦救護事務所に集中する事
三、龍山適當の場所六ヶ所に救護分派所を設置し府吏員を以て主任とする
四、炊出飯は各救護分派所の主任に交附する事
五、分派所よりは各町總代をして各戶に炊出飯を手交すること

救護分派所左の如し
第一分派所 龍山三角町
第二分派所 龍山郵便局前
第三分派所 龍山驛前交番前
第四分派所 龍山警察署前
第五分派所 龍山橋
第六分派所 鐵道神社前

徒步や船の連絡で
郵便遞送の連絡
廿日朝までの狀況

京釜一帶の大洪水のため京城郵便局の遞送郵便は京釜線は龍山始興間、京仁線は鷺梁津、梧柳洞間、京元線は龍山淸凉里、京義線新義州間は一山、陵谷間不通のため十七日以來京城遞送の郵便行嚢二千百個が滯留、大邱、釜山、平壤等に停滯し若しくは徒步遞送の爲中にあり京城から發した內地若くは鮮內各地宛の郵便行嚢も多數京城局に滯留してゐるが遞信局では電話の恢復を急ぐと同時に、郵便物の遞送に就ても船連絡、徒步連絡に依り、着々遞送を急いでゐるが廿日朝までの狀況は

京釜間 龍山より鷺梁津へ渡船連絡、鷺梁津より永登浦徒步連絡、永登浦始興間は廿日中に開通見込み
京仁間 龍山、鷺梁津、永登浦間渡船連絡、永登浦梧柳洞間徒步連絡
京元間 京城、淸凉里、倉洞間開通、東豆川、全谷間開通、東豆川全谷間徒步連絡
京城新義州間 一山より汶山間自動車連絡、汶山、長湍間徒步連絡に依り辛ふじて遞送しつゝあるが減水と共に連絡は良好となる見込みであるが當分は遲延は免れない

溺死した鐵道局員の死體
驛前で發見

龍山驛前で救助船轉覆の爲め濁流に呑まれて姿を沒した鐵道局員太田原次郎の死體は十九日午後六時四十分驛前退水と共に巡邏中の龍山驛前派出所巡査が發見して引上げた

野菜類
京義線で……
富豐に來る
家屋流失者には鴨綠江材を交付

京義線は廿日開通の見込み京元線は被害のため當分は開通の見込み立たず京元線の應急工事が成るまでに一週間を要すべく夫れまでは徒步連絡する。食糧は白米は心配なく野菜は一週間を支ふるに足り野菜其他の物資は二十日京義線開通と共に多數到着する筈、家屋を流失せる者に對しては鴨綠江材を賣上げ之を交付し或は鐵道從業員其他職務のため家を省ず一物も持出し得なかつた者に對しては官舍に於て適當の救濟措置を講ずる筈であると

電燈つく
光明を見た府民の喜び

京電麻浦發電所は係員が必死の努力によつて一部修理が出來上がつたので廿日午後四時送電を開始し午後七時より半日振り點燈したが十八日夜以來暗黑世界に閉ぢ込められてゐた府民は手をうつて喜んだ然し未だ完全に修理出來ず送電量も少いので電燈當局では當分の間一般電燈は夜十二時に消燈し其後は精米業者に動力を供給する方針であると

府社會課で臨時廉賣
廿日夜から開始

總督府社會課では龍山方面の罹災者のために二十日夜より京城驛前附近及龍山警察署前に於て米其他日常品の臨時廉賣を開始した。廉賣として廿四日まで臨時を延期して開催することとなつたが一般には例によつて市價の半値で賣ち罹災者(警察の證明ある)には……

同情週間
罹災者に半値の一割引卽賣
洋服展覽會

明治町蓬萊館で開催中の洋服展覽會では特に罹災者に……

愈よ雨が上る
昨日の土曜入り大候

測候所の觀測は不通のため各地と連絡がとれぬので正確な觀測は出來ぬが廿日午前四時觀測所からの電報に依ると十七日午後四時黃海道沿岸にあつた低氣壓は七五〇ミリを示し廿日朝はシベリアに現れ高氣壓は本部南鮮にあつて朝鮮に瞬がり溫度は急に二十九度一分を示した天候は愈々晴朗になり……

京畿道治療班
本部を龍中に

京畿府及京畿道治療班は二十日早朝本部を龍山小學校に置き罹災民以外の傷病者を收容して治療にあたる赤十字社連絡治療班も四所に本部を置いた

女學生も出動して
水難救濟に活動
佛蘭西教會婦人信者會が

府內のフランス教會信者の婦人團は水源地の罹災民がさしづめ衣類に困乏してゐるのに同情しシャツ一枚なりズボン一着なりを施さうとなり二十一日から二十五日まで本町二丁目天主教會に出頭して寄附を受けることゝなつた。平山校長夫人をはじめ大庭いち子、竹谷たつ子夫人が發起となり信者の女學生が全部出動する由

流失家屋
小屋掛費
一戶卅圓給與

京畿道では臨時應急費として罹災者の救濟各方面に對し各種の施設をなしつゝあるが流失家屋に對しては一戶三十圓以內を小屋掛費として給與することゝなつた

浸水家屋修理
十數日かゝる

浸水家屋の修理は尙ほ數日を要するにつき京城府は罹災民の收容を續行するか或は他の方面に依頼して適當の施設を施すか打合中

內地からの郵便物
久しぶりに京城に届く

遞信局發表=十七日午後七時京城に到着すべき筈の特急列車搭載の郵便行嚢は廿日午後二時京城驛を發し渡船で漢江を渡り直に自動車に積載し京城局に引取り配達した右は水害後初めて到着した內地方面から最初に到着した郵便物である

明礬を
井戶に入れて使用せよ

水道斷水のため府民の大部分は辛うじて井戶水により炊事をして居るが降り續く豪雨で井水も泥水になつて濁り居るので如何にせば澄まして用ひられるかとの問合せが多いが右につき水道當局は語る

「井戶水の濁つたのは明礬を入れるのが一番簡單で效果があるのが分量は濁水一斗につきコーヒー匙一匙の明礬を湯に溶いて入れ攪拌すると三四時間で澄む、又水深二十尺の井戶に對しては一ポンドを湯に溶かして注ぎ攪拌すれば十二時間で水は完全に澄む、井戶の水量が之より多いか又は沈澱しないで濁つてゐる場合はポンプでもよい。明礬は水の衛生上から言つてもよい」

水害義捐
本社取扱の分

金百七圓五拾錢 仁義洞內地人有志
(內譯)▲拾圓吉田ジゲ……[illegible]
▲人參ミルクキャラメル三百箇 朝鮮製菓株式會社
▲チリ紙二千メ 土佐紙株式會社京城支店
▲ホシスター廿五箇分五百貫、ホシコロダイン廿箇分百袋、ホシ胃腸劑廿箇分三百袋 星製藥朝鮮賣捌所
▲金拾圓中學洞四五▲タオル八十枚本町四ト▲金五圓アレキサンダー・ペンソウ
金百圓 京城第一高等女學校職員生徒一同
金二百圓 永樂町 中央販賣所一同
累計 一千九百[illegible]

義勇少年團員

……に二十名、龍山方面に三十名の二手に分れ龍山驛前町角に……

水進中學校長
懲役一年三ケ月

【開城特電】開城教育界の不祥事……

救濟資金
救濟費壹萬七千圓を醵出す

謹告

本日より當店に於て營業仕り候

大正十四年七月二十一日

株式會社朝鮮商業銀行龍山支店

二つの月 (76)

渡邊霞亭作
樋口富麿畫

果物籃

牛次はとう〳〵出て行つた（こんな家に居てくれたつて誰がゐるものか、叔母とは思はない、甥とも思つてくれるな。この恨みはきつと晴らすから）とさん〴〵毒口吐いた上で自分の荷物を人力車一だいに積込んで行つたことを、太一は後で聞いたのだつた。

牛次が去つてからは、太一の胸に鬱つてゐた木の瘤が、一時に散つてしまつたやうな淋しさを感じないではゐられなかつた。牛次を邪魔になる男とは思つてゐない。だが、お近の言ふやうな惡人とも考へない。牛次の事を思ひ出すたびに、きつと照子を思ひ出す、その照子に逢へぬ事も、彼の環境を淋しくする原因であらねばならぬ

『いつそ一人で行つて見やう』

斯う思ふ事はちよい〳〵あるが、まだ一人でカフェの軒を潜るほどの勇氣はない。それに牛次が居なくなつてから、お延は裁縫のお稽古をすつかり廢して、太一の鼻にへばり付いてゐるのだつた。

公園へ散歩に出ても、後からお延がついて來る。活動寫眞を見に行つても、お延がちやんとお供に立つ。太一は窮屈を感じざるを得なかつた。いくらお延が心切でも、自分の爲めに一心になつてくれても、さう監視的行動を取られては嬉しくない。太一はちよい〳〵心切の壓迫を感じて來た。

お延はパスした女學校へも入學しなかつた。それは太一に對する心配からである。一心に稽古するといつた裁縫へも通はなかつた。これも、太一に誘惑ひを起させない爲である。から自分の幸福を犠牲にしてまで、盡してくれる少女が、またと一人あるであらうか。

『お延ちやんの心切を忘れては罰が當る』

太一はいつもさう思ふ。だが、さう思ふ下から、照子の姿がほやりと浮いて來るのを禁ぐことはどんなにしてもできなかつた。照子の事を思ひ出すと、酒の旨さも思はれて來る。陶然と醉ひが廻りかけた時の面白さ愉快さが、胸一ぱいになつて來る。

『牛次はどうしたらうやつぱりカフェへ行つてゐるだらうか』

思ふと、牛次が何物にも拘束されない自由な境地が羨ましくなる

牛次は小學校もろく〳〵卒業しないほどの身で、百圓近い月給を取つてゐる。そして、毎日遊び歩いてゐる。學校なんぞ出なくても、運さへあれば月給にもあり付ける——かうした觀念がだん〳〵深くなつて來て、嫌ひな算術に骨を折るのがいやになる。

『ああ、詰らない』

彼は、石盤を投げ出して溜息をつく時すらある。

『坊ちやんは算術ができないのだから』

お延は、ちやんと太一の缺點を知つてゐる。然も、お延はどの學科よりも算術がよく出來る。

『あら、こんな風方をしちや可けませんわ、かうして割り出すとよく解けますわ』

お延は見るに見かねて、顔を付けることもある。自分が石盤を取つて、遣つて見せることもある。

だが、太一は夫が癪だつた。自分の成績の悪い事は棚へあげて、お延の學力には、嫉妬がぶらさがつてゐる、まるで先生見たいな顔をして、おれの勉強に口を出すのが失禮だと口の中で呟くやうになる

お延は一生懸命に盡すつもりでも、太一に受ける氣持がない、お延が居ると算術を遣らうとしない

『貴方がおできになつたか知ら』と心配はするが口へは出せない、

『もう一度やつて御覽なすつちやどう』

そこまで言ひたいのは山々だが彼女はさすがに言ひかねる。

夫は、しよぼ〳〵と雨の降る夕方だつた。お延は表の扉を締いてると『坊ちやん〳〵』と媚めいた聲で呼ぶ女があつた。

アメリカ二大リーグの成績

米國二大野球リーグ戰本日迄の成績は左の通りでナショナルリーグに於てはピッツバーグ躍進してニューヨークを拔いて第一位となり以下可なり變動があつた。又アメリカンリーグに於ても從來第一位を占めて居た費府が第二位と也華盛頓之に代つて一位となつたのみで以下餘り順位に變動がなかつた

△ナショナルリーグ

	試合回數	勝	負
ピッツバーグ	六九	四三	二六
ニューヨーク	七一	四一	二九
ブルックリン	七一	三八	三三
セントルイス	七二	三五	三七
シンシナチ	六九	三三	三六
費府	七〇	三三	三七
シカゴ	七四	三三	四一
ボストン	七〇	二六	四四

△アメリカンリーグ

	試合回數	勝	負
ワシントン	七三	四九	二四
費府	七一	四六	二五
市俄古	七二	三九	三三
デトロイ	七五	一七	三八
セントルイス	七一	三五	四〇
紐育	七二	三二	四〇
クリーブランド	七四	三一	四三
ボストン	七四	二四	五〇

學藝界

◇社會事業夏季大學 七月二十七日から六日間市京赤坂溜山南町霊山會館講堂で開催する（會費二圓）講師は牧野博士、田子一民、留岡幸助、大野緑一郎、高田慎吾、牧野虎次、宮城長五郎、膳高殿の諸氏。

◇雜誌朱門 帝大文學部で十月創刊。發賣所は聚芳閣。

◇加藤武雄氏（小説家）吉江喬松氏の斡旋で背柳すみ子氏と結婚した

◇松林桂月（日本畫家）東京府下駒澤村深澤の新畫室落成して移轉

◇篠原温亭氏（俳人）腦溢血加療中であつたが二ヶ月目が今日『漸く手も足もきゝ出した。再び此世に働から』と叫んだ。

◇安達緑笛氏（俳人）目下總督府病院に入院腐痢加療中

新醫學の基礎

栗田仙宮氏講述

▲對症的化學藥物の治療は實に治療の本質を解するものでないばかりか却つて生の脅威となるを保し難い。それよりも平生にあつては健康、病にあつては生の力、自然癒能の力として發現し不老長壽の根本作用を行ふことを必要とする。此の力此の作用を旺盛にすることが最高最大の治療法であり長生法であり若返り法であり人種改良の優生學である、それには藥物も器械も要しない、たゞ自己の動作だけで足る。本書は其の原理を細かに說明したもので全編十二章「醫術としての宗教」を明らかに示してゐる（非賣品東京本郷局第九號函リズム學院）

◇最新昆蟲標本製作全書（名和靖氏著）昆蟲思想の普及を圖るため考案した最も簡易にして最も功果ある昆蟲採集方法を極めて親切に說明し標本製作および保存方法を詳述してゐる中等程度の學生または教員の昆蟲研究上の好伴侶たると共に小學兒童においても容易に應用し得べき良書（一圓二十錢岐阜市公園内名和昆蟲工藝部發行）

▲朝鮮消防新聞（七月）市内建築物狀態に留意せよ、電氣設備と消防、水防の話、松井博士の講演等消防の研究資料を掲げ警火思想の鼓吹に努めてゐる（十五錢京城府米倉町京城消防議會）

▲少年倶樂部（八月）長篇講談五大雜誌、科學の頁、其他野球遊戲、活動大會俠勇ロイドや少年向きの痛快な小說講談數十篇を蒐めて血湧き肉躍る感あらしめてゐる（五十錢東京本郷大日本雄辯會）

▲刀劍と歷史（七月）保弦刀劍、日本刀劍附屬品と目貫、鐔の談話、目利の手引など（五十錢東京府下豐多摩郡下澁谷山羽澤文庫）

▲俳三昧（七月）畫家の眼から見た藝術、むかしの根岸、江戸前通話その他俳句等（五十錢東京府荏原郡平田谷町太子堂平民文學社）

▲進め（七月）戰鬪雜誌十錢東京神田猿樂町二の一進め社本部▲少年野球（七月）第六回全國少年野球優勝大會號、各地大會記事等滿載（三錢五厘神戶市關西學院内大日本少年野球協會本部）▲ホシ家庭新聞（六月）東京府下荏原郡大崎町其網倶樂部▲早稻田學報（七月）東京牛込早稻田大學校友會▲大阪東仕入案内（七月）三十六錢大阪東區北久太郎町二丁目其社▲慈善教育（七月）二十錢朝鮮總督府内務局文教課内其會▲肥料研究界（二十錢）東京小石川區原町一〇肥料研究會▲鐵道時報（六月）五十錢哈爾賓チャゴナーリナヤ街二哈爾賓商品陳列館

京日文苑 投稿歡迎

短歌 〔神〕尾上柴舟選

俳句 〔選〕内藤鳴雪選

川柳 〔選〕井上劍花坊選

締切 八月十日

投稿料 一人三首（句） 各題別

紙用紙葉書 雅號住所明記、京城日報社「京日文苑」宛の事

其他 各地會報歡迎

短歌

尾上柴舟選

影 一（二）

影になり日向となりて思へども猶しき仲に生きる子がなし　吉見鍾井（魚大津）

◇

胸を浴びて睦へにし人大いなる影を先だて歩み來るも　矢澤愁鳴（京城）

◇

月澄みて眞白に光る枯原に說き入影一つうごくも　佐藤諒子（京城）

◇

押す人の影だに見えぬトロッコの上に春日の沸しくさすも　藤波蓉子（論山）

◇

我が影の長き夕ぐれかへりゆく牛車の音にもわびしさ覺ゆ　照川都志（海州）

◇

をさな兒にあれは影よと敎ふれどおそれて顏を隱して泣くも　管内詔月（黃海）

◇

泊舟のかしぎのけぶりたゆたへる川面にうつる夕星の影　栗野民郎（裡山）

南望吟社（慶南統營）

蛙子に水底淺き濁りかな　句狂子

明日向まるお玉杓子哉　禾刀

蛙子や土採り跡の溜り水　清蔭

麒麟寺門に入りけり春日傘　月耕

溜池に裸打つ兒や蝉の子　去水

秘藏の國にたゝむや春日傘　月耕

行く春や雨の日續く村芝居　月耕

新しい出版物

人性論より見たる日本體論國

佐木四方志氏著

『著者は憂國の士である家族國家の特徵に基く我國體の獨特なる眞義を發揚して同胞の自覺を促さんとする熱情より各段階の我の本性を闡明し生命の眞義を尋ねて終に實在の本質に遡り一貫せる形而上學的原理の根據の上に國體論を展開した』と田邊元氏は序してゐる本書は京城刀圭界中の思想家たる著者か思索十年、稿を改むること

讀者領分

四年越しの懸ろうそくのためチョウチンの灯が消えさうです早くよいローソクと取替て下さい（京釜線防貧總代）▲本三生に白砂糖不足云々は若し喫治屋の臨醤品ならば五封度（六百匁）入りにて實際のに四斤あつたとせば四十匁丈け澤山になつてゐます而も値段は五封度入りとして販賣して居ります（本町二エス生）▲本町四丁目鮮菜賣りの支那人をからかつてペチヤ〳〵喋つたり買食はお慎みなさい（魚屋）▲府内にレコード交換する所なきや（猪平）▲黃金町に數百人より集金して遂に閉鎖した會社支店あり其筋で一度調べて下さい（迷惑生）

たむしいんきん皮膚病一切に小林のタムシチンキ

慢性頑固の皮膚病も小林のタムシチンキ一瓶で美事に治る

此藥は殺菌力強烈にして然かも少しも肌に障らず塗けた刹那から實に氣色ヨクキク皮膚病の特效藥です。

たむしの黴菌 いんきんの黴菌

タムシチンキ五大特色 ◎殺菌力偉大なり ◎奏効最も速なり ◎内攻の恐れなし ◎塗布して爽快 ◎絕對に色付かず

タムシチンキの主効 たむし いんきん ぜにたむし 水むし 汗しらみ 顔のくさ 乳のまはりのたゞれ ひぜん はたけ 其他一切の皮膚病

定價 小中大 送料 三十錢 五十錢 一圓

（永年皮膚病に苦しむ人も始めて效は知るべし）

痛まず浸みず すぐ痒さ消える

本舖 大阪市南區京町堀 名古屋市中區 製造元 小林大藥房

代理店 キムラ商會

◎全國各藥店にあり

常に我邦石鹼界の代表たり

何故？ 最も多く用ひられてゐるからです。石鹼はミツワーとは最早殆ど常識語に成つて居ます。發賣以來滿十五年、販路は益々擴大せられて今や海外へも少からず輸出せられて居るのであります。

何故？ 品質の最も優秀なるは勿論、他の石鹼に比して十分誇るべき多くの特徵を有してゐるからです。即ち化學上の純石鹼と云ふのみか、更に

特に邦人の爲に

研究精製せられて居ります。と云ふのが、邦人の皮膚毛髮には特殊のものがあり又其嗜好にも特殊のものがあるからです。即ち石鹼にも特殊な研究が必要です。

作用が緩和です

泡が極細かくて、其化學的の作用がまた實に緩和いのです。故に皮膚毛髮を清潔にするのみか、好く之を養ひ整へます

石鹼分を殘さぬ

使つた後迄ぬらついたり或ひはかさつくのは最も採らない所です。さらりと除れて其あとが滑かに、しつとりとするのが本品獨得の特徵です。

溶解性が適度です

水にさへ好く溶ける泡立の宜しさ。而も決して溶過ぎず減が少いのです。即ち軟過ぎず又固過ぎず、丁度好い溶解性なのです。最後まで同じ調子なのです。

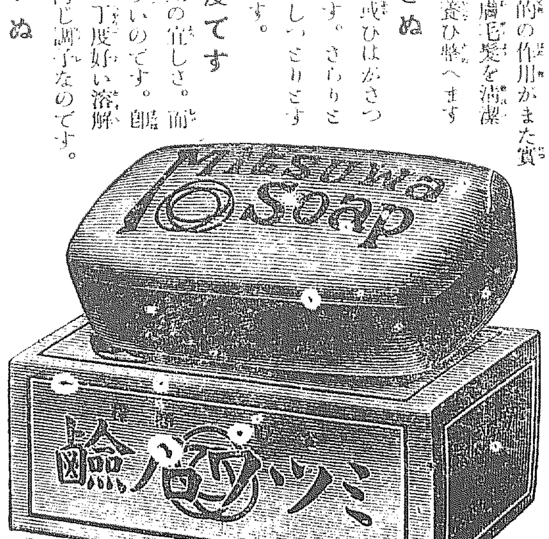
中途で崩れぬ

水分にさへ遭へば直ぐと崩れたがる石鹼があります。然るに本品は最後の小片に至る迄此の變化無く、完全に氣持好く使へるのです。

家庭經濟に適ふ

即ち右の如く、邦人の浴室用化粧料として此の無駄が無く、在らゆる能率を發揮致します。そして極めて長保するのです。最も家庭經濟に適ふ所以です。

ミツワ石鹼



（製品寫眞圖）

即ち材料の精選、工場の完備、技術の熟練、特に學者不斷の研究と其品質特徵の改善向上とが常に克く此成果を齎してゐるのです。加ふるに所謂大量生產の結果は値段も亦實に極限的に廉いのであります。

不斷の品質向上のために、日夜科學的研究に從事しつゝある主なる技術家諸氏 理學博士 小平勳氏 藥學士 河村正鑑氏 工學士 三宅次郎氏 工學士 中野宗夫氏

本舖 東京 ◯丸見屋商店

7.8

朝鮮郵船定期出帆廣告

京城府光化門通二〇 朝鮮郵船株式會社

大阪商船株式會社汽船出帆廣告

内地各港出帆主要航路

京城代理店 國際通運株式會社

鴨綠江上流行 湖航汽船新義州出帆

◎新翌城鎭行（七月中）

◎楚山行（各地經由）

株式會社鴨綠江輪船組 新義州常盤町三丁目

同旅客待所合 新義州驛前

電話六三八番